平成２７年度

事　業　報　告　書

社　会　福　祉　法　人

菊川市社会福祉協議会

平成27年度　菊川市社会福祉協議会事業報告

目　　次

平成27年度事業報告の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1　社協基盤強化と活性化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2　地域福祉推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3　在宅福祉サービス事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

4　菊川児童館事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

5　小笠児童館事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

6　きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」事業 ・・・・・・・・ 54

7　おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業 ・・・・・・・・・ 60

8　介護保険事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65

9　障害者総合支援法事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67

10　保育園事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68

事業報告の概要

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する組織として、自治体や目的を共にする様々な活動主体と協働し、住民が地域で支え合う環境づくりを進めるために積極的な役割を果たし、公共福祉サービスや他の民間事業者等では対応し難い人々の生活課題に対する相談支援の充実・強化に努め、福祉を基盤とした「まちづくり」に取り組んできた。

地域福祉推進事業については、市内 11 地区で開催した「みんなのしあわせ懇談会」から出された意見をもとに地域福祉推進を図り、誰もが安心していきいいき暮らせるまちづくりに取り組んだ。
さらに、住民相互が地域で支え合う仕組みを構築する中で地域住民や団体等と協働し、顔の見える社会福祉協議会となるように事業展開を行った。
また、今年度は行政と初めて共同事務局を担い、平成 28 年度から 5 年間の「第 3 次地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定した。

介護保険事業については、地域で暮らす高齢者等を支える在宅サービスの主たる担い手として、介護サービスの質の向上や効率的な運営に努めた。
また、平成 26 年度に策定した「菊川市社会福祉協議会介護保険事業等実施（再建）計画」に基づき、目標に向かって積極的な利用者の受入やコスト削減を意識した業務の遂行等努力した。

児童館事業では、乳幼児親子から小・中学生、高校生までが気軽に利用でき、親子や大人・子ども同士の「出会いとふれあいの場」となるように自由来館と交流事業を行った。
子育て支援センター事業は、子どもと育児をする人たち（家庭・地域）を応援し、子育ての不安や悩みの解決、子育て支援活動を目的に各種事業を行い、住民のニーズに応じた事業展開を図った。保育園２園については、適正に安定した管理運営し、児童福祉の充実に努めた。また、保育園については、平成 19 年度から９年間当社協で運営をしてきたが、今後は地域に根付き、より地域に開かれた本来あるべき保育園としていくため来年度から新法人「社会福祉法人菊川福祉会」へ運営を譲渡していく。

今後、社会福祉協議会がこれらの役割・事業を住民に対し存分に発揮し、住民とともに自助・共助・互助を基本とした『地域の福祉力』の強化に取り組み、開拓性、即応性、柔軟性を活かした事業展開が可能となるよう、社会福祉協議会としての考え方を整理し、また将来に対しての方向性も確立させ、取組みを強化していく。

1　社協基盤強化と活性化

Ⅰ　会務の運営

平成 27 年度法人会務として、理事会を４回、評議員会を３回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

（1）理事会

期　日　　平成 27 年５月 28 日（木）　午前９時から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　11 名、監事２名
議　題　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会評議員の選任
・平成 26 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の認定
・平成 26 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会一般会計決算の認定
・平成 26 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会特別会計決算の認定
・平成 27 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１次補正予算
・(仮称)社会福祉法人菊川福祉会への保育園に係わる事業譲渡
・(仮称)社会福祉法人菊川福祉会への保育園事業に係わる財産譲渡

期　日　　平成 27 年６月８日（月）　午前９時から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　14 名
議　題　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長及び副会長の選任
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会定款第７条第４項の指名
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会定款第７条第５項の選任

期　日　　平成 27 年 10 月 27 日（火）　午前９時から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　11 名
報　告　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会保育園事業県指導監査結果
議　題　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の改廃及び一部改正
・平成 27 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２次補正予算
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会保育所廃止承認申請の提出

期　日　　平成 28 年３月９日（水）　午前９時から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　11 名
議　題　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の改廃及び一部改正
・平成 27 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３次補正予算
・平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画
・平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算

・社会福祉法人菊川福祉会と社会福祉法人菊川市社会福祉協議会との資金贈与契約の締結
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会基本財産処分申請書の提出
・平成 28 年度「きくがわ社協だより」印刷業務委託入札執行に係わる業者指名

（２）評議員会

期　日　　平成 27 年５月 28 日（木）　午後 1 時 30 分から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　29 名、監事２名
議　題　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会理事の選任
・平成 26 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の認定
・平成 26 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会一般会計決算の認定
・平成 26 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会特別会計決算の認定
・平成 27 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１次補正予算
・(仮称)社会福祉法人菊川福祉会への保育園に係わる事業譲渡
・(仮称)社会福祉法人菊川福祉会への保育園事業に係わる財産譲渡

期　日　　平成 27 年 10 月 27 日（火）　午後 1 時 30 分から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　26 名
報　告　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の改廃及び一部改正
議　題　・平成 27 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２次補正予算
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会保育所廃止承認申請の提出

期　日　　平成 28 年３月９日（水）　午後 1 時 30 分から
場　所　　プラザけやき（201 会議室）
出席者　　29 名
報　告　・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の改廃及び一部改正
議　題　・平成 27 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３次補正予算
・平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画
・平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算
・社会福祉法人菊川福祉会と社会福祉法人菊川市社会福祉協議会との資金贈与契約の締結
・社会福祉法人菊川市社会福祉協議会基本財産処分申請書の提出

（３）会計監査

決算監査　平成 28 年５月 20 日（金）
月例監査　毎月 25 日前後に実施

Ⅱ　役員・職員の研修

（１）役員視察研修

期　　日　　平成 27 年７月 16 日（木）から 17 日（金）

場　　所　　神奈川県　特定非営利活動法人　湯河原町地域作業所　たんぽぽ

東京都　　社会福祉法人立川市社会福祉協議会

研修内容　　地域福祉活動計画の協働策定、地域福祉コーディネーターの活動

出 席 者　　役員 12 名、職員３名　　計 15 名

（２）部会及び委員会活動

保育園部会　毎月１回の保育園部会の開催

委員会活動　毎月１回の業務改善委員会を開催し、職員の資質向上を図った。

（３）社協職員の業務研修

各事業に係わる各種専門研修に参加

職員研修の実施

「だから…コミュニケーション」というタイトルでコミュニケーション講座を開催した。内容としては、肯定的な言葉選びと言い回し、応対力の演習等を行った。

平成 28 年２月５日（金）午後６時～午後８時

会　場　プラザけやき 201 会議室

講　師　大野　晴己　氏　（株式会社 はあもにい　代表取締役）

山田　穎二　氏　（株式会社 はあもにい　執行役員）

Ⅲ　会費納入状況

平成 27 年度　会費納入総額　10,539,200 円

【内訳】

一　般　会　費

一 世 帯　　@800 円　9,591,200 円（11,989 世帯）

施設・団体会費

施設会員　@3,000 円　　45,000 円（ 15 施設　 15 口）

団体会員　@1,000 円　　5,000 円（　5 団体　　5 口）

賛　助　会　費

法人会員　@3,000 円　　720,000 円（178 法人　240 口）

個人会員　@1,000 円　　178,000 円（115 人　　176 口）

Ⅳ　共同募金事業

社会福祉法に基づき実施される募金事業で、全国一斉に 10 月 1 日から 12 月 31 日まで実施。菊川市における募金運動は、菊川市共同募金委員会が募金の募集・管理・静岡県共同募金会への送金等を行った。この募金の配分（助成）は本会および菊川市内各地域・施設等の行う社会福祉事業に活用された。

（1）　赤い羽根共同募金運動の実施

＜募金実績＞

	平成 26 年度	平成 27 年度
戸別募金	3,959,105 円	3,943,588 円
法人募金	1,172,775 円	1,138,614 円
その他	309,956 円	340,470 円
合　計	5,441,836 円	5,422,672 円

（2）　歳末たすけあい運動の実施

＜募金実績＞

	平成 26 年度	平成 27 年度
戸別募金	1,696,759 円	1,690,109 円
その他	376,823 円	418,178 円
合計	2,073,582 円	2,108,287 円

2　地域福祉推進事業

地域福祉推進事業は、福祉のまちづくりを基本とした事業を実施するために小地域福祉活動の推進を図った。職員が積極的に地域に出向き、各地区センターを拠点とし、地域住民と一緒にその地域を考え、共に小地域福祉活動を展開してきた。
また、地域に住む一人暮らし高齢者等の見守り活動など地域のさまざま問題やニーズにも敏感に反応し、事業展開につなげていけるよう地域住民や社会福祉事業者と共に地域福祉の推進・充実を図った。

Ⅰ　市民福祉教育の推進事業

（1）市民社会福祉大学

日　時　平成 28 年２月 27 日（土）午後１時 30 分～午後３時 15 分

場　所　プラザけやき　201 会議室

講　演　認知症になった波平 part２　～ 契約社会と成年後見 ～

講　師　渡辺哲雄氏（日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員）
参加者　118 名

（２）みんなのしあわせ懇談会

各地区での地域課題を探り出し事業展開に反映させるとともに、地域住民との懇談及び資料提供を通じて地域課題や小地域福祉活動の必要性の理解を図ることとともに、「地域福祉計画・地域福祉活動計画」策定へ懇談会からの意見を反映させることを目的に開催した。

開催日時と参加人数

	開催地	開催月日	参加人数		開催地	開催月日	参加人数
1	町部地区	8 月 17 日（月）	39	7	六郷地区	8 月 29 日（土）	40
2	横地地区	8 月 21 日（金）	37	8	内田地区	9 月 2 日（水）	39
3	小笠東地区	8 月 24 日（月）	50	9	小笠南地区	9 月 7 日（月）	67
4	河城地区	8 月 26 日（水）	49	10	嶺田地区	9 月 28 日（月）	31
5	加茂地区	8 月 27 日（木）	45	11	平川地区	10 月 2 日（金）	19
6	西方地区	8 月 28 日（金）	48	合計			464

開催時間：午後 7 時 00 分～ 9 時 00 分

（３）地域福祉教育実践校助成事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を学校と連携しながら幅広く福祉学習の機会を提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内９小学校、４中学校、1 高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・作成等に関わり各校の取り組みを支援した。

Ⅱ　小地域福祉活動の推進事業

（１）小地域福祉活動推進事業

小地域福祉活動コーディネーターが、小地域福祉活動を支援しその活動を活性化することを目的に、研修や情報交換のため、下記連絡会等を開催した。

ア　ふれあい・いきいきサロン連絡会

市内のふれあい・いきいきサロンの運営支援を図ることを目的として、お互いのサロン運営についての情報交換とレクリエーション技術向上を図れるよう交流会を開催した。

日　時　平成 27 年９月４日（金）午後１時 30 分～午後３時 30 分
場　所　プラザけやき　201 会議室
内　容　グループごとに分かれての情報交換会
参加者　42 名

イ　地区社会福祉協議会情報交換会

市内 11 地区の地区社会福祉協議会と今後の地域福祉推進についての情報交換を行った。

日　時　平成 27 年 10 月 20 日（火）
午後１時 30 分～午後３時 30 分
内　容　第３次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）についての意見交換
場　所　プラザけやき　201 会議室
参加者　26 名

（３）地域福祉推進基礎組織育成モデル事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置して地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

また、社会福祉協議会の職員（小地域福祉活動コーディネーター）が各地区の活動を支援した。

各地区の取り組み

ア　西方地区

西方地区内の４自治会において高齢者サロンを開催した。堀之内小学校事業への協力を通し、学区内の 77 歳以上高齢者世帯を対象に、手作りのお守りとメッセージカード

配布を行った。お守りとメッセージカードは、堀之内小学校６年生児童の協力を得て制作した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	６回開催	―
公文名サロン 堀之内サロン 沢田サロン 田ヶ谷サロン 堀之内サロン	５月 27 日　（水） ７月８日　（水） ８月 26 日　（水） 10 月 28 日　（水） 11 月 18 日　（水）	28 名 24 名 33 名 21 名 22 名
お守り・メッセージカード制作	11 月 25 日　（水）	８名
堀之内小学校６年生児童とのお守り・メッセージカード制作	12 月７日　（月）	58 名
堀之内小学校事業への協力	12 月 17 日　（木）	10 名
西方雪祭りへの協力	１月 30 日　（土）	８名

イ　町部地区

町部地区を３つの地域に分け、高齢者のふれあいいきいきサロンを開催した。また、福祉講演会、健康講座、見守り活動の研究を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	―
日吉町・宮前・緑ヶ丘サロン	５月 21 日　（木） ８月 20 日　（木） 11 月 19 日　（木） ２月 18 日　（木）	22 名 17 名 28 名 16 名
柳町サロン	４月 16 日　（木） ７月 16 日　（木） 10 月 29 日　（木） １月 21 日　（木）	９名 10 名 11 名 11 名

内容	実施状況	参加人数
新通･初咲町･日之出１・本通り・西通りサロン	６月 18 日　（木） ９月３日　（木） 12 月 10 日　（木） ３月 17 日　（木）	24 名 22 名 24 名 23 名
福祉講演会	９月５日　（土）	約 30 名
健康講座	11 月 28 日　（土）	23 名

ウ　加茂地区

継続事業として、ゆうゆうサロン、小川端サロン、白岩下サロン、白岩段サロン、白岩東拠り所を開催した。また、今年度新たに三軒家憩の場が開設し、来年度から生き生き部会（地区社会福祉協議会）への加入が決まった。恒例の「しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画」についても、加茂小学校４・５・６年生と共に実施した。その他、「講演会」や「昔話を聞く会」を実施し、子どもたちを見守り育てる意識を広め、高齢者と子どもがふれ合う機会をつくった。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	６回開催	―
ゆうゆうサロン（加茂地区全体）	全 46 回　（水）	延 1,369 名
小川端サロン（対象：80 歳以上）	５月 14 日　（木） ７月 31 日　（金） 12 月 18 日　（金） ２月６日　（土）	33 名 56 名 33 名 50 名
白岩下サロン（対象：80 歳以上）	６月 29 日　（月） ９月７日　（月） 12 月７日　（月） ２月７日　（日）	36 名 38 名 39 名 46 名
白岩段サロン（対象：80 歳以上）	４月 21 日　（火） 11 月５日　（木） 12 月 18 日　（金） ３月４日　（金）	22 名 34 名 24 名 25 名
白岩東拠り所（対象：白岩東自治会住民）	４月１日　（水） ５月６日　（水） ６月３日　（水） ７月１日　（水） ８月５日　（水） ９月 12 日　（土） 10 月７日　（水）	15 名 12 名 19 名 17 名 16 名 12 名 13 名

内容	実施状況	参加人数
	11 月 4 日　（水） 12 月 2 日　（水） 1 月 6 日　（水） 2 月 3 日　（水） 3 月 2 日　（水）	19 名 15 名 17 名 18 名 15 名
しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画	12 月 23 日　（水）	23 名
講演会「ロマンチックだね、お母さん ～ある卒園児の成長に学ぶ～」	6 月 27 日　（土）	67 名
昔話を聞く会「お祭りの歴史・戦争の話」	8 月 18 日　（火）	13 名

エ　内田地区

内田地区内において、徳々サロンとひだまりの会サロンを開催した。

「徳々サロン」は東平尾、平尾、西平尾の３地区が対象、「ひだまりの会サロン」は内田全地域の一人暮らし高齢者の方、日中一人の方を対象とし、レクリエーションやおしゃべりなどで、毎回楽しい時間を過ごした。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	9 回開催	―
徳々サロン【東平尾】（東平尾公民館）	6 月 9 日　（火） 7 月 28 日　（火） 11 月 10 日　（火） 2 月 16 日　（火）	17 名 24 名 20 名 16 名
徳々サロン【平尾】（西平尾公民館）	5 月 20 日　（水） 8 月 5 日　（水） 10 月 28 日　（水） 2 月 23 日　（火）	12 名 28 名 11 名 14 名

内容	実施状況	参加人数
徳々サロン【西平尾】（西平尾公民館）	５月 29 日　（金） ８月 14 日　（金） 10 月 23 日　（金） ３月４日　（金）	16 名 21 名 20 名 15 名
ひだまりの会（内田地区センター）	４月 16 日　（木） ８月 20 日　（木） 11 月 19 日　（木） ２月 24 日　（水）	17 名 23 名 17 名 20 名

オ　横地地区

七重会配食事業を地域サポーターが一緒に活動を始め、配達から回収、弁当箱の洗浄から片付けまで行った。弁当箱の見直しを行い、プラスチック製のものにし、横地いきいきサロンと横地地区センターまつりにも参加し、当日の運営に携わった。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	回開催	―
七重会配食	奇数月６回開催	
横地いきいきサロンへの参加	10 月 10 日（土）	86 名
横地地区センターまつりへの参加(バザー販売)	11 月 15 日（日）	―

カ　六郷地区

高齢者に贈る「文化の集い」の開催や、高齢者対象のいきいいきサロンの運営及び支援事業、民生委員に配布の協力をしてもらい「救急医療情報キット配布調査事業」を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
高齢者に贈る「文化の集い」	12 月 13 日	約 70 名
青葉台青空サロン	年間 20 回開催	―
小出いきいきサロン	年間 10 回開催	―
５丁目青空サロン	年間５回開催	―

キ　河城地区

昨年度に引き続き、和田、沢水加、東富田、西富田、上倉沢、友田の６地区において、サロン活動や三世代交流事業等を実施した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	１回開催	10 名
おたっしゃクラブ（和田地区）	４月７日　（火）	29 名
	６月９日　（火）	27 名
	７月７日　（火）	33 名
	９月 12 日　（土）	57 名
	10 月 13 日　（火）	55 名
	11 月 10 日　（火）	42 名
	12 月 23 日　（水）	
	午前　午後	88 名
	１月 31 日　（日）	97 名
沢水加いきいきサロン（77 歳以上）	４月 12 日　（日）	44 名
	８月２日　（日）	32 名
	12月 13 日　（日）	36 名
	２月３日　（水）	26 名
東富田ふれあいサロン（70 歳以上）	４月６日　（月）	27 名
	10 月 22 日　（木）	14 名
	12月７日　（月）	20 名
	２月５日　（金）	24 名
西富田ふれあいサロン（70 歳以上）	４月１日　（水）	27 名
	７月 22 日　（水）	27 名
	12 月 12 日　（土）	37 名
	２月６日　（土）	37 名
友田有志会	４月 19 日　（日）	14 名

内容	実施状況	参加人数
	7月25日　（土）	25名
	8月23日　（日）	15名
	10月17日　（土）	24名
	12月20日　（日）	25名
上倉沢ふれあいサロン	11月3日　（火）	18名
	12月24日　（木）	34名
	2月28日　（日）	32名

ク　平川地区

（ア）　CART ひらかわサポーター

20名の地域サポーターが、平川地区にお住まいの一人暮らし高齢者（75歳以上）現在21名の見守り活動を行っている。この活動は、日常的な見守りが必要な人のちょっとした変化や異変に気づくことが重要であり、各担当地区の民生委員・児童委員、地域住民（近隣）の御協力を得て実施している。また、高齢者が、安全・安心を確保することを目的に、万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キットの配布に努め、現在142名に配布し、地域普及活動に取り組んだ。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12回開催	―
平川地区みんなの交流会への参加	7月19日　（日）	9名
ふるさと夏まつり小笠への参加	8月15日　（土）	―
平川会館まつりへの参加	11月22日　（日）	―
小笠北小学校周辺の草取り	6月6日　（土）	―
地域周辺ゴミ拾い	3月27日　（日）	―
平川地区の見守り運動	随時実施	―
救急医療情報キットの普及	随時実施	―
堤サロン（堤公会堂）	9月30日　（水）	8名
	11月30日　（月）	8名
	3月31日　（木）	11名

（イ）　おいでよぉ平川

18 名の地域サポーターが、ひらかわ会館において、高齢者の居場所づくりとなるサロンを開催した。また、「ひらかわ劇団」の活動においては、高齢者を取り巻く様々な被害を防ぐためアドリブを交えながら、分かりやすい防犯啓発を行った。また、この地区に伝わる民話の伝承を取り入れながらの公演も行った。この活動は、平川地区だけではなく、市内、市外からも公演依頼があるため、積極的に公演活動を行っている。防犯啓発については、今後も高齢者にとって必要な情報提供を、菊川警察署安全課の御協力を得ながら実施していく。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催 25 回（寸劇練習）	―
ひらかわサロン	６月 25 日　（木） ９月８日　（火） 12 月８日　（火） ３月９日　（水）	54 名 44 名 49 名 52 名
ひらかわ劇団の公演活動	19 回	―
平川地区みんなの交流会への参加	７月 19 日　（日）	―
ふるさと夏まつり小笠への参加	８月 15 日　（土）	―
平川会館まつりへの参加	11 月 22 日　（日）	―

ケ　嶺田地区

平成 25 年度より、地域福祉推進基礎組織育成モデル事業により、みねだ地域づくり協議会の地域福祉・健康部会を地区社協と位置付けその中で、15 名の地域サポーター（サポーターみねだ）と民生児童委員等が中心となってみねだ会館を拠点に小地域福祉活動を展開した。「地の神様で地域づくり」では、地域から参加者を募り地域間と世代間交流を行った。また、作成した地の神様を地域のひとり暮らし高齢者宅へ民生児童委員とともに配布に伺い、見守り声かけ活動を実施した。「みねだおげんき会」では、民生児童委員と協働で嶺田地区にお住まいのひとり暮らし（日中独居も含む）高齢者を対象に、高齢者サロンを３回実施した。サロンでは、レクリエーションや食事で楽しいひと時を過ごした。「災害時にも使える福祉見守りマップづくり」では、地区社協のメンバーが自治会長や防災委員に参加を呼び掛け、地域で福祉的な見守り支援が必要な方を本人の同意に基づいて災害時に支援の必要のある方を確認し、自治会毎の見守りマップを更新した。「地域福祉講演会」では、嶺田地区における地域福祉の学びの場として実施した。「ふれあい節分」では、小さな子どもからお年寄りまで老若男女多くの方の参加により豆まきを開催した。また、「水ようおはなし会」による節分の寸劇やクイズ、レクリエーションにより楽しい時間の提供ができた。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	―
災害時にも使える福祉見守りマップづくり	７月５日　（日）	56 名
介護予防講座（脳リフレッシュ講座）	７月 11 日（土）	41 名
みねだおげんき会（高齢者サロン）	３回開催	―
地の神様で地域づくり！！	11 月 14 日　　（土）	20 名
ふれあい節分	１月 31 日　　（日）	120 名
地域福祉講演会	２月６日　　（土）	25 名
超気軽なＰＣ講座	３期間開催	―

コ　小笠南地区

平成 26 年度より、地域福祉推進基礎組織育成モデル事業により、みなみやまコミュニティ協議会の地域福祉部会を地区社協と位置付けその中で、24 名の地域サポーターが中心となってみなみやま会館を拠点に小地域福祉活動を展開した。

現在、「家事援助サービス事業」を実施しており、地域に住まわれる支援が必要な方に対する、家事における簡易な困りごとの支援を行った。また、夏休みに小学生から御年配の方まで参加できる「手作りかごづくり」を実施した。さらに、万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キット配布に努め、現在 85 セット配布し、地域普及活動に取り組んでいる。地域の福祉情報やみなみやまの会の活動を掲載する「みんなみだより」の発行やみなみやま会館まつりで「地の神様づくり」を実施し、来場者への活動 PR を行った。「地域福祉講演会」では小笠南地区における福祉に関する学びの場づくりとして実施した。また、みなみやまゆうゆうサロンに来られない方をサポートする「出前サロン」を実施した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	—
出前サロン	４回開催	88 名
地の神様づくり	11 月３日　（火）	35 名
家事援助サービス事業	36 回支援	—
手作りかごづくり	８月２日　（日）	４名
ふるさと夏まつり小笠への参加	８月 15 日　（土）	—
地域福祉講演会	３月 17 日　（木）	60 名
みんなみだよりの発行	毎月発行	—

サ　小笠東地区

平成 24 年度より、小笠東地区コミュニティ協議会のサポーター部会（小笠東地区社会福祉協議会）として、地域福祉推進基礎組織育成モデル事業のモデル地区となり、16 名の地域サポーターがくすりんを拠点に小地域福祉活動を展開した。また、ふれあい広場やくすりん祭りへも協力し、出店した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	—
地域福祉関係者連絡会	７月８日　（水）	16 名
災害時にも使える福祉見守りマップづくり	７月 26 日　（日）	—

内容	実施状況	参加人数
地の神様で地域づくり	11 月 22 日　（日）	35 名
くすりん豆まきの会	１月 24 日　（日）	約 200 名
福祉講演会	２月 26 日　（金）	55 名

（４）ふれあい健康づくり

各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座を開催した。

講　師　居場所づくり研究所
代表　田井中　正志　氏

開催日時と場所

回	開催日	場所	参加人数
1	平成 27 年　５月　30 日（土） 午後 1 時 30 分～３時 30 分	菊川市総合保健福祉センター＜プラザけやき＞　201 会議室	21 名
2	平成 27 年　６月　27 日（土） 午後 1 時 30 分～３時 30 分	菊川市総合保健福祉センター＜プラザけやき＞　201 会議室	26 名
3	平成 27 年　７月　30 日（木） 午後 1 時 30 分～３時 30 分	菊川市総合保健福祉センター＜プラザけやき＞　201 会議室	30 名
4	平成 27 年８月 27 日（木） 午後 1 時 30 分～３時 30 分	菊川市総合保健福祉センター＜プラザけやき＞　201 会議室	30 名

Ⅲ地域福祉の実現研究事業

（１）地域福祉活動計画策定事業

福祉課と共同事務局を担い、平成 28 年度から５年間の「第３次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。その計画策定にあたり、市役所や社協職員からなる「ワーキング会議」と市内の住民代表者や社会福祉施設等の代表者からなる「推進委員会」を下記のとおり開催した。

「推進委員会の開催」

回数	月日	内容
1	平成 27 年６月 15 日（月）	・委員の委嘱及び紹介 ・正副委員長の選出 ・地域福祉計画・活動計画の意義と策定日程 ・市役所各課の福祉的施策の説明 ・社協実施アンケートの結果等について ・国立愛知教育大学　増田教授からの助言
2	平成 27 年８月 14 日（金）	・現行（第 2 次）計画から第 3 次（次期）計画への体系整理を報告 ・第 3 次（次期）計画の理念及びテーマ ・理念及びテーマごとの各事業 ・国立愛知教育大学　増田教授からの助言
3	平成 27 年 10 月５日（月）	・第 3 次（次期）計画の原案を提示 　構成及び文書の内容　承認を得る ・国立愛知教育大学　増田教授からの助言
4	平成 27 年 12 月４日（金）	・第 3 次（次期）計画（案）について 　構成及び文書の内容 　承認を得る ・今後の日程等（市役所側及び社協側） 　市と社協それぞれの協議及び報告の日程等
5	平成 28 年２月９日（火）	・国立愛知教育大学　増田名誉・特別教授からの講話 ・パブコメ等で提供された意見の回答（反映等）について ・次年度に実施する計画について

（２）「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み

「ひきこもり」支援における基礎的な知識や情報を共有化し、「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族への具体的な支援を行った。

ア　ひきこもり・不登校無料相談会

元教育相談員、スクールカウンセラー４名の方が相談員として、主任児童委員の協力を得てひきこもりや不登校の本人や家族からの相談に応じた。

相 談 日 時　毎月第１・第３月曜日　午後１時 00 分～午後４時 00 分
相 談 件 数　62 件（平成 26 年４月～平成 27 年３月）
相談実人数　不登校相談　３人　ひきこもり相談　７名

イ　相談ケース会議

毎月第４週に相談員同士でケース会議を行い、支援方策等を出し合った。

また、主任児童委員定例会に於いて、相談内容を報告し、情報の共有を行った。

ウ　当事者家族支援セミナー

日　　時：平成 27 年 11 月４日（水）
　　午後１時 30 分から午後３時 30 分
場　　所：プラザけやき 201 会議室
参 加 者：25 人
テ ー マ：「ひきこもりの理解と支援
　　～ささいなことから始めてみよう～」
講　　師：大場　義貴　氏（聖隷クリストファー大学　社会福祉学部　准教授）

エ　中間的就労の支援

ひきこもり、不登校の方のご家族に中間的就労支援の説明を行い、市内の社会福祉施設等の協力を得て本人の就労体験の場として受け入れをいただき、就労意欲を高めるために中間的就労の提供を支援した。

就労支援相談者数：１名
就労体験利用者数：１名
中間的就労利用者数：２名

（３）権利擁護推進事業

本年度は、市民社会福祉大学の中で「認知症」や「成年後見」をテーマとした講演会を開催し、市民に向けた権利擁護推進の意識啓発を図った。

（４）３障がいで活動するボランティア講座

身体障がい、知的障がい、精神障がいといった障がい分野を問わず、活動できるボランティアを養成するため、担い手の少ない身体障がい者へのボランティア講座を実施した。

開催日　平成 27 年 11 月２日（月）
　　午後１時 30 分～午後３時 30 分
内　容　講義及び交流
参加者　６名
会　場　社会福祉法人白翁会　障害者支援施設光陽荘
講　師　社会福祉法人白翁会　障害者支援施設光陽荘
　　生活相談員兼介護部長　武藤　克江氏

Ⅳ　福祉イベント開催及び担い手育成事業

（１）広報活動事業

地域福祉推進への意識啓発を目的に「社協だより」「ホームページ」「ブログ」「市広報」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

ア　社協だより　　発行回数　月１回　計 12 回　　発行部数　14,800 部/月

イ　ボランティアセンターだよりの発行
（ボランティアセンターの広報・啓発）
発行回数　月１回　計 12 回
発行部数　14,800 部/月

ウ　ホームページの運営及びブログによる情報発信

（２）ふれあい広場

子どもも高齢者も、障がいを持つ人も持たない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築くため、また、福祉について考えるきっかけづくりとするために開催した。運営委員会と実行委員会をそれぞれ 3 回開催し、協議を重ね、当日は実行委員団体やボランティア等の相互の協力により、随所でふれあいや笑顔が溢れるふれあい広場となった。

日　　時　平成 27 年 10 月 24 日（土）
午前９時 30 分～午後３時 00 分
会　　場　菊川市民総合体育館
参加団体　38 団体
参加人数　約 730 人（内関係者 約 250 人）

（３）菊川市社会福祉大会開催事業

近年、私たちをとりまく環境は、困窮・貧困、虐待、孤立死、自殺、ＤＶ（家庭内暴力）被害、ひきこもりなど、なかなか解決には至らない深刻な福祉・生活問題が存在しており、既存の社会保障・社会福祉制度では十分に対応しきれていないことは多くの人が感じているところである。また、東日本大震災以降、自助や共助による防災対策の必要性がこれまで以上に認識され、地域住民による様々な取組みが行われている。このように、誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人々が自助・共助・公助の下に持てる知恵と能力を結集し、地域力を高めるために開催した。

名　　称　平成 27 年度菊川市社会福祉大会
主　　催　菊川市社会福祉協議会
日　　時　平成 28 年２月 11 日（木・祝）午後１時 00 分～
会　　場　菊川文化会館アエル小ホール
参 加 者　310 名
内　　容　菊川市社会福祉協議会会長表彰　　個人 25 名　２団体
　　菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈　２団体　１個人
　　静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達　２団体

―大会宣言可決―
講　演（テレビ寺子屋公開録画）
テーマ　『性格の二重性　表と裏』
　　『遊ぶことと芸術の意義』
講　師　きたやま　おさむ　氏
　　（精神科医・作詞家）

（４）精神障がい者組織化支援・交流事業
ア　グラウンドゴルフ・スカットボール大会（当事者交流）
近隣当事者の交流および組織化を支援するため、掛川市社協、御前崎市社協と共催で実施した。

開催日時　平成 27 年 11 月 19 日（木）
　　午前 10 時 30 分～午後２時 30 分
開催場所　掛川市総合福祉センター「あいり～な」
　　御前崎市比木体育館・運動場
参 加 者　136 名
協　　力　あしたばの会、ふきのとう、やすらぎ会
　　ジョイントサークルかたくり
　　菊川市・掛川市・御前崎市民生委員児童委員協議会
　　菊川市・掛川市・御前崎市内のデイケア、社会復帰施設
　　菊川市・掛川市・御前崎市福祉課

イ　精神障がい理解普及啓発交流事業「ふれあい企画」
若年層の精神障がいに対する理解を深めることを目的に、社会福祉法人Mネット東遠の協力において行った。

開催日時　１回目：平成 27 年６月 20 日(土)
　　午前９時 30 分から午前 11 時

２回目：平成 27 年 12 月 19 日(土)
午前９時 30 分から午前 11 時 45 分

開催場所　プラザけやき、東名菊川インター
内　　容　グループワーク、花植え
参 加 者　１回目：学生 14 名、総勢 39 名
　　２回目：学生 11 名、総勢 38 名
協　　力　ＮＥＸＣＯ中日本、あしたばの会、
　　水掛けボランティア
後　　援　菊川市

ウ　当事者交流会

菊川市内の精神障がい当事者の交流を深め、地域移行・地域定着の促進を図ることを目的に、行った。

開催日時　平成 27 年９月 17 日（木）　午前 10 時 00 分～正午
開催場所　プラザけやき　201 会議室
参 加 者　31 名
内　　容　スカットボールゲーム
協　　力　社会福祉法人Ｍネット東遠、菊川市立総合病院精神科デイケア、
　　ジョブステイションしずおか、菊川市民生委員児童委員協議会、
　　あしたばの会

（５）共同募金運動推進事業

ア　ふれあい広場会場にて共同募金運動の普及活動

イ　住民参加による共同募金配分

ウ　歳末たすけあい募金配分金事業

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行している。お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や母子家庭など援助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分した。

配分決定世帯　41 世帯

エ　歳末たすけあい募金助成事業

障害者自立支援法に規定する就労継続支援Ｂ型事業所（以下、事業所）の工賃が低く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。

事業所利用者　103 名　　事業所　５ヶ所

（６）大規模災害被災時対応訓練

大規模災害発生時に備えて、「菊川市社会福祉協議会災害対策本部」を設置し、関係団体と協働して「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営訓練を実施した。

例年どおり、１日目は「災害ボランティア支援本部」立ち上げのための会議と準備を行い、２日目は想定の下でボランティアのマッチングと派遣を行うことで、「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営の流れ等を確認した。

日　　時　１日目　平成 27 年８月 28 日（金）
　　２日目　平成 27 年８月 29 日（土）
会　　場　プラザけやき　他市内福祉施設等へ派遣
参 加 者　178 名（関係ボランティア、市内福祉施設、
　　民生委員児童委員、学生、各種団体、個人、行政職員、社協職員、他）
訓練内容　・生活基盤整備訓練　（炊き出し・発電機設置等）
　　・「災害ボランティア支援本部」立ち上げ・運営訓練
　　・職員緊急連絡網使用訓練

（７）地域巡回型介護レクリエーション予防出前講座

市内の各地区にある老人クラブ（単位老人クラブ）、地域サロンに対し、保健師と一緒に「65 歳からのロコモ予防講座～運動機能アップのために」と「脳リフレッシュ講座～認知予防のために」出前講座を実施した。また、ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、地域に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。さらに、高齢者のサポート活動をする上で必要なレクリエーション活動の取り組みをレクリエーション活動登録者（８名）と共に地域に出向き実施した。

講座開催状況

	参加者	内　容
出前講座	849 名 （男性 257 名　女性 562 名 スタッフ 30 名）	活動的な生活を送るための 健康体操
地域巡回型介護レク予防出前講座	643 名 （男性 42 名　女性 403 名 スタッフ 137 名 学童　61 名）	自宅でも気軽に実践できる健康体操 レクリエーション
レクリエーション活動登録者同伴　出前講座	271 名 （男性 57 名　女性 113 名 スタッフ 81 名 学童　20 名）	高齢者のサポート活動 レクリエーション

（８）菊川市慰霊祭（小笠地域）開催事業

小笠地区慰霊祭の開催。西南の役以来、各戦役事変により殉ぜられた御英霊 488 柱の慰霊祭を仏式にて執り行った。

日　時　平成 27 年 10 月 7 日（水）午前９時 00 分～
会　場　菊川市民総合体育館
参列者　243 名
（祭主・主催者７名、ご遺族平川地区 30 名、嶺田地区 24 名、小笠南地区 18 名　小笠東地区 37 名、会員外４名、来賓 84 名、靖国和讃奉仕者 11 名、僧侶 10 名、社協職員 10 名　福祉課職員６名、写真ボランティア２名）

Ⅴ　総合相談及び生活支援事業

（１）福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施した。来所及び電話相談に対応した。財産、精神保健、法律関係、苦情、離婚、家族問題、住宅、医療、職業、障害者福祉、その他の相談を受けた。関係機関につなぐ相談が多くあった。

相談日時　月～金　午前８時 15 分～午後５時 00 分
相談場所　プラザけやき
相 談 員　社会福祉協議会職員(福祉総合相談員)
相談件数　　67 件　（平成 26 年度　58　件）

（２）心配ごと相談事業

財産、家族、生計に関する相談が多くあった。弁護士無料相談や司法書士相談等を紹介した。

相談日時　毎月４回　原則１日、20 日　午前９時 00 分～正午
　　５日、15 日　午後１時 00 分～午後４時 00 分
場　　所　プラザけやき（１日、15 日）　市役所小笠支所（５日、20 日）
相 談 員　民生委員児童委員 12 名　人権擁護委員８名　行政相談委員２名
相談件数　51 件（平成 26 年度 57 件）

		平成 26 年度		平成 27 年度	
		プラザけやき	市役所 小笠支所	プラザけやき	市役所 小笠支所
相 談 件 数		28 件	29 件	29 件	22 件
処理状況	解　　決	7 件	14 件	5 件	6 件
	再　　来	1 件	0 件	0 件	0 件
	民生委員	2 件	0 件	2 件	0 件
	他 機 関	11 件	11 件	12 件	3 件
	そ の 他	7 件	4 件	10 件	13 件

相談員研修会

①日　時　　平成 27 年７月 29 日（水）　午後１時 30 分～午後３時 30 分
会　場　　プラザけやき　201 会議室
内　容　　講義「傾聴とは～心配ごと相談員としての心構え～」
講　師　　静岡県立大学短期大学部
　　准教授　川島貴美江氏

②日　時　　平成 28 年３月 14 日（月）午後１時 30 分～午後３時 30 分
会　場　　くすりん　研修室
内　容　　講義「身近な法律問題～弁護士相談へつなげるポイント」
講　師　　掛川総合法律事務所　弁護士　渡邉　純男氏

（３）結婚相談事業

毎月２回の結婚相談日を設け、結婚相談所登録者からの相談に応じた。
また、月１回の定例会と年４回の四市一町結婚相談員連絡会においては、結婚相談員同士の情報交換や意見交換を行った。（菊川市、磐田市、袋井市、掛川市、森町）同時に各市町担当者間の連携を図り、よりよい結婚相談所の運営に努めた。

相談場所　プラザけやき
相談日時　毎月第１金曜日　午後６時 00 分～午後９時 00 分
　　奇数月は「女性のための結婚相談日」
　　毎月第３日曜日　午前９時 00 分～正午
相 談 員　10 名（１回の相談を２名で対応）
任　　期　平成 27 年９月１日～平成 30 年８月 31 日

相談実績

	平成 26 年度	平成 27 年度
	プラザけやき	プラザけやき
延開催回数	24 回	24 回
登録者数	91 名（男性 67・女性 24）	88 名（男性 68・女性 20）
相談日受付件数	214 件	190 件
相談日外活動件数	184 件	221 件
見合い設定件数	100 件	72 件
結婚成立件数	女性２名　男性３名	女性２名　男性１名
市結婚相談員連絡会	12 回	12 回
４市結婚相談員連絡会	４回	４回

（４）生活福祉資金貸付事務及び相談支援

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

新規貸付件数

貸付資金種別		平成 26 年度	平成 27 年度
総合支援資金	生活支援費	1 件	0 件
	住宅入居費	0 件	0 件
	一時生活再建費	0 件	1 件
緊急小口資金		3 件	2 件
臨時特例つなぎ資金		0 件	0 件
福祉資金		0 件	1 件
教育支援資金		2 件	0 件
計		6 件	4 件

（5）小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

＜貸付件数＞

貸付資金種別	平成 26 年度	平成 27 年度
小口資金	4 件	7 件

※平成 27 年度新規貸付件数　1 件

（6）セーフティネット支援ネットワーク事業

地域において、既存制度では対応できない人、制度の狭間にいる人、生活困窮から必要なサービスを受けられない人及び重複した生活課題を抱える人等の支援を必要とする人々に対し、菊川市内の社会福祉関係機関が連携し、継続的な相談支援を行なうとともに、必要に応じて経済的援助を行ない、自立した生活を支援するためにネットワーク構築をし、会議にて事例検討を行った。

（7）日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定をすることに不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との３者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。

＜相談件数・利用者数＞

	平成 26 年度	平成 27 年度
相談件数	308 件	304 件
利用契約者	12 名	15 名

（８）生活困窮者自立支援法による事業

ア　自立相談支援事業

生活困窮者からの相談を受け、生活困窮者の抱えている課題を評価・分析し、そのニーズを把握するとともに、ニーズに応じた支援が計画的かつ継続的に行われるよう自立支援計画を策定し、その計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関との連絡調整等をし、毎月支援調整会議を開催した。

Ⅵ　福祉サービス事業

（１）福祉有償運送事業

菊川市に在住するひとり暮らしで身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施した。

平成 27 年度　運行実績　（H26 実績　221 件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	17	14	25	21	17	16	21	27	35	37	32	35	297

（２）特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業

福祉用具の貸与を行った。高齢者から若年者まで、幅広い年齢層で利用があった。地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介も多数あった。

≪年間利用実績≫

貸与機種	貸付台数	
	平成 26 年度	平成 27 年度
介護用ベッド	15 台	24 台
車椅子	100 台	105 台
リクライニング車椅子	４台	１台
シャワーチェアー	12 脚	14 脚
浴槽内イス	４脚	４脚
浴槽手すり	２台	８台
歩行器	５台	８台
四点杖	１本	７本
ポータブルトイレ	６台	26 台
その他	０台	２台

（３）福祉車両の貸出

公共交通機関を利用することが困難な歩行障がい者(車いす生活者、高齢者)の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車輌(スロープ、リフト付)の貸出を行い、66 名が利用された。

平成 27 年度福祉車輌貸出実績　(H26 実績　337 件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	23	21	18	44	39	34	36	38	35	34	26	30	378

（４）視覚障がい者外出支援事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

総派遣人数　29 名（平成 26 年度　30 名）
総派遣時間　153.5 時間（平成 26 年度　94 時間）
重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者　　21 名

（５）レクリエーション用具等貸出

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品（44 種類）を整え、貸し出しを行った。今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんで頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

平成 27 年度貸出件数　97 件（平成 26 年度実績　109 件）

Ⅶ　補助金及び助成金交付事業

（１）補助金等交付事業

ア　菊川市遺族会
イ　菊川市手をつなぐ育成会
ウ　菊川市身体障害者福祉会
エ　菊川市老人クラブ連合会

（２）地域福祉活動等支援助成事業

菊川市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、地域で福祉活動や市民活動を実施しているボランティア・市民活動団体、先駆的・開発的な事業をおこなうグループなどに対し、共同募金の配分金を財源に予算の範囲内において、地域における福祉活動を支援することを目的に助成金の交付を行った。また交付対象者を厳正かつ

公正に審査するため、本会評議員６名とオブザーバー１名（東海福祉専門学校講師 岡本一夫氏）による審査会を実施した。

助成団体　33 団体　2,515,000 円　（平成 26 年度　35 団体　2,438,000 円）

（３）ボランティアグループ等助成事業
ア　宅配給食ひまわりの会
イ　菊川市手話通訳者協議会

（４）菊川市民生委員児童委員協議会事務局
民生委員児童委員と連携をし、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等の運営支援を行った。

Ⅷ　ボランティア活動の推進事業

（１）ボランティアセンター運営事業
ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、お互いが支えあう地域社会を構築していくために欠かせないものである。ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めた。

①　ボランティアの相談、登録、需給調整
＜実績＞

平成 26 年度	平成 27 年度
220 件	159 件

②　ボランティア保険加入促進
安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりやホームページを活用し、広報や情報提供を行った。

ア　ボランティア活動保険（その他グループ、個人）　計 3,693 名
（保険金請求件数０件）
イ　ボランティア活動保険天災タイプ　計 70 名
（保険金請求件数０件）
ウ　福祉サービス総合保険　４件
（保険金請求件数１件）
エ　送迎サービス補償　２件
オ　ボランティア行事保険　12 団体　55 件

③　ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動において、必要に応じて以下のような関わりを持った。

ア　外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。

イ　ボランティアグループの行う事業に対し、外出運転ボランティア、演奏ボランティア等の調整を行った。

ウ　ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。

エ　ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。

オ　ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。

カ　ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。

キ　必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。

ク　活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。

④　ボランティア連絡協議会「ゆう＆あい菊川」への支援

事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

ア　理事会　　年７回開催

イ　総　会　　平成 27 年４月 10 日（金）プラザけやき　ボランティアセンター

ウ　交流研修会　平成 27 年８月 24 日（月）清水町ボランティア連絡会との交流

エ　講演会＆情報交換会（ボラ連とボランティアセンター共催事業）

　　平成 27 年 10 月 12 日（月・祝）

オ　交流会　　平成 28 年２月６日（土）

⑤　児童生徒のボランティア活動

平成 23 年度開催の福祉教育推進会議を受け、菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、４年目となる次の事業を行った。

ア　事前事後学習の推進

事前事後学習マニュアルを作成し、児童生徒のボランティア受け入れ先に対し、事前事後学習の実施を依頼した。

イ　ボランティア担当者会（主催：菊川市教育委員会）への参加

　１回目　平成 27 年 4 月 24 日（金）

　事前事後学習推進説明および依頼

　２回目　平成 28 年 2 月 26 日（金）

　　事前事後学習実施報告

　　講話「ボランティア受け入れの際のポイント」

　　講師　清松園園長　大塚さおり 氏

ウ　事後学習会「ボランティア学習会」の開催

日　時　平成 27 年９月 23 日（水・祝）
午後１時 30 分～午後３時 30 分

会　場　特別養護老人ホーム 松秀園

内　容　講話
「ボランティア活動を振り返って」
「高齢者の特徴と交流のときに気をつけてほしいこと」

講　師　特別養護老人ホーム 松秀園施設長　太田圭一郎 氏

ボランティア活動、プレゼントづくり、高齢者との交流　参加者　16 名

⑥その他

ア　市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア（主に趣味を活かしたボランティア）の調整を行った。

イ　訪問傾聴ボランティア派遣事業を実施した。

ウ　個人登録ボランティアに、ボランティア募集の情報提供をし、活動に結びつけた。

エ　古切手・ベルマーク等の外部団体への送付・寄贈を行った。

（２）ボランティア講座

ア　福祉有償運送運転者講習会

日　時　平成 27 年６月 17 日（水）午前９時 30 分～午後４時 00 分
平成 27 年６月 18 日（木）午前８時 45 分～午後３時 30 分

会　場　町部地区センター、プラザけやき、特別養護老人ホーム松秀園
菊川綜合自動車学校

内　容　福祉有償運送運転に関わる講義および演習

講　師　東遠学園職員、和松会職員、菊川綜合自動車学校職員
菊川市社会福祉協議会職員

参加者　12 名（一般３名、施設職員９名）

イ　福祉施設等ボランティア担当者会議

日　時　平成 27 年７月 14 日（火）午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

会　場　プラザけやき

内　容　情報・意見交換　(1)事前調査票から　(2)その他

参加者　10 名

ウ　ボランティア講演会＆情報交換会（ボラ連との共催事業）

日　時　平成 27 年 10 月 12 日（月・祝）午後１時 30 分～午後４時

会　場　プラザけやき

内　容　講演「国際協力とは？」

講　師　吉田　裕 氏（JAICA ボランティア経験者）
情報交換会「講演の感想・ボランティア団体の紹介」
参加者　49 名

エ　訪問傾聴ボランティア養成講座
日　時　平成 28 年２月２日（火）午後１時 30 分～午後３時 30 分
会　場　プラザけやき
内　容　講義・演習「傾聴の基本と訪問傾聴活動の意味と意義」
講　師　静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授　川島貴美江氏
参加者　23 名

オ　災害ボランティアコーディネーター養成講座
日　時　平成 28 年２月 13 日（土）午前９時～午後４時
平成 28 年２月 21 日（日）午前９時～正午
会　場　プラザけやき
内　容　講義「災害ボランティアコーディネーターとは」
「第４次地震被害想定の概要」「菊川市の防災対策について」
「菊川災害ボランティアコーディネーターの活動紹介」
演習「避難所運営ゲームＨＵＧ」「災害ボランティア支援本部運営」
講　師　静岡県地震防災センター　中嶋　隆 氏
静岡県ボランティア協会　清水慈子 氏
菊川市危機管理課、菊川災害ボランティアコーディネーター
参加者　23 名

カ　はじめての手話
日　時　平成 28 年２月 10 日、17 日、３月２日、９日、16 日　全て水曜日
午後７時 30 分～午後９時
会　場　プラザけやき
内　容　聴覚障がいの方のお話、手話単語の学習、手話の歌、交流レクリエーション
講　師　菊川市身体障害者福祉会 ろうあ部
参加者　15 名

3　在宅福祉サービス事業

◎　高齢者福祉事業

Ⅰ　生きがい活動支援通所事業

○　いきいきサロン

菊川市内に居住する65歳以上の高齢者で、介護保険の要介護認定を受けていない者、介護保険の要介護認定において「自立」と判定された者で介護予防の必要な高齢者を対象とし、健康体操・レクリエーション・手工芸等の活動提供をすることにより、社会的孤立の解消や生きがいづくりと心身の健康増進を図った。

プラザけやき会場で火曜・水曜・木曜・金曜の週４日、東部ふれあいプラザ（潮海寺）会場で月曜・水曜・金曜の週３日開催をした。

≪　いきいきサロンけやき　≫

開催日時　　毎週火曜・水曜・木曜・金曜　午前10時00分～午後２時00分

会　　場　　プラザけやき

	平成26年度	平成27年度
	プラザけやき	プラザけやき
利　用　者　数	60人 男性（８） 女性（52）	53人 男性（８） 女性（45）
延　利　用　者　数	2,040人	2,265人
年　間　開　催　日	200日	197日
１日平均利用者数	10.2人	11.4人

≪　いきいきサロン東部　≫

開催日時　　毎週月曜・水曜・金曜　午前10時00分～午後２時00分

会　　場　　東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	平成26年度	平成27年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利　用　者　数	31人 男性（２） 女性（29）	36人 男性（０） 女性（36）
延　利　用　者　数	976人	1,079人
年　間　開　催　日	146日	145日
１日平均利用者数	6.7人	7.4人

Ⅱ　生活管理指導員派遣事業

社会適応が困難な高齢者に生活管理指導員を派遣し、日常生活に対する指導と支援を行い要介護状態への進行の予防を図った。

	平成 26 年度	平成 27 年度
開 催 場 所	プラザけやき	プラザけやき
派遣世帯数	14 世帯	14 世帯
延派遣回数	353 回	425 回
延派遣時間	355 時間	444.5 時間

Ⅲ　高齢者配食サービス事業

高齢者のみの世帯で、調理が困難であり食事の提供が受けられない状況にある高齢者に対して食事を配達・回収し、食生活の改善と健康増進を図るとともに安否確認を行い在宅高齢者への見守り支援に努めた。

	平成 26 年度	平成 27 年度
	プラザけやき	プラザけやき
延 配 食 数	1,332 食	911 食

Ⅳ　外出支援サービス事業

	平成 26 年度	平成 27 年度
延　　回　　数	4,049 回	4,552 回
移 送 （ 病 院 ）	56 回	22 回
生きがい活動送迎	3,993 回	4,530 回

Ⅴ　機能訓練事業

病気、怪我等によって心身の機能が低下している者に対し、日常生活の基本動作の維持のために、理学療法士の作成したプログラムに基づく機能訓練事業を行うとともに、訓練に関わる者同士の交流を図り社会参加の機会を確保することを目的とする事業である。

社協独自の事業として実施し、介護保険でフォローしにくい若い世代（40 歳以上 64 歳以下）に対応し、延 115 名の利用があった。利用者の中には自宅での運動を行うよ

うになり幅広い活動への参加をするようになった者もいる。

○対象者

	平成 26 年度	平成 27 年度
対象者数	３人 男性（３） 女性（０）	４人 男性（４） 女性（０）

○日　時　　毎週月曜日　午前９時 00 分～午前 11 時 00 分

４　　菊川児童館事業

《平成 27 年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

小学生対象の活動である「土曜クラブ」の内容を人気の高い“クッキング”“工作”に絞り、低学年から高学年まで楽しめるよう企画した。中高生に対しては、ボランティア体験活動の場とし、異年齢の交流ができるよう努めた。また、土曜日や長期休暇の午後に開催する「小中高生プレイルーム」では、人気の高いおもちゃやゲームを追加し、健全な遊びを楽しみ、安心できる居場所・仲間とのかかわりが持てる場となるよう努めた。

◎　年間利用者数

33,923　人　（前年度より 1,828 人増）

◎　利用時間

午前９時～午後４時 30 分

◎　休館日

日曜日・月曜日・祝祭日・年末年始

《実　践　報　告》

（１）どなたでも参加の事業

①　自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日や長期休暇は幼保育園児親子や小学生などが自由に楽しく安全に過ごす場の提供をしてきた。初めて来館した親子には館内の利用案内を丁寧に行い、“来てよかった、また来たい”と感じていただけるよう配慮した。

②　にこにこタイム

【日時】毎週火曜日～木曜日（長期休暇を除く）午前 11 時 15 分～午前 11 時 45 分

・ 月１回「にこにこ工作」
・ 月１回「にこにこ誕生会」
・ 月２回「三世代交流（中部デイサービス訪問）」

【内容】親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ。子育て支援センターを含む職員 4 名の個性を生かした手遊びを取り入れ、親しみやすさ・個性をアピールした。「にこにこ工作」では季節に合った簡単な製作遊び、「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動、「三世代交流」では中部デイサー

ビスを訪問し、利用者さんであるお年寄りと共に楽しいひとときを過ごした。

【年間参加者数】　2,125 組

③　特別企画

【内容】季節の行事を親子で楽しみ、多くの人々と交流し、楽しい思い出を作った。

月　日	活　動　内　容（出演者等）	参加者
５月 16 日(土)	こどものつどい　　＊雨天により、検診ホールにて開催 （小笠高校吹奏楽部による演奏会、職員親子によるパネルシアター、お楽しみ抽選会、きくのんからのプレゼント）	270 人
８月１日(土)	夏のおたのしみ会 （コンソメWパンチによるゆかいなステージ）	56 人
10 月 31 日(土)	秋のおたのしみ会 （菊川吹奏楽団によるステージ、職員とコラボの“はらぺこ青虫”、ハロウィンのプレゼント）	102 人
12 月 25 日(金)	クリスマス会（グリーンシトラスによるクリスマス演奏会・職員によるパネルシアター・民生委員によるサンタクロースと福祉課職員によるトナカイ登場）	270 人
２月３日(水)	ちびっこ節分 （みんなで踊ろう「オニのパンツ」・人形劇・豆作り・鬼退治等）福祉課２名による鬼登場	230 人
３月 19 日(土)	ありがとうの会 （職員によるパネルシアター、炎衆北斗によるステージ、来館に感謝を込めたプレゼント等）	72 人

④　ウェルカム！児童館　～ママのための情報交換会～

【対象】児童館利用が少ない方、ママ友を作りたい方、菊川市に転入してまだ日が浅く情報を知りたい方

【内容】児童館の利用案内・事業説明、タウン情報、子育て関係情報、自己紹介ゲーム、座談会等（参加記念品とファイルをプレゼントした）

月　日	参　加　者
４月 10 日(金)	14 組
５月 12 日(火)	14 組
６月 10 日(水)	12 組
７月　９日(木)	17 組
９月 10 日(木)	12 組
10 月８日(木)	６組
11 月 10 日(火)	７組
12 月８日(火)	７組

１月 12 日(火)	７組
２月 12 日(金)	６組
３月 10 日(木)	10 組

（２）未就園児親子対象事業

①　ふれあいタイム（毎月の申込制）

「作って遊ぼう（親子製作遊び）」

月　　日	活　動　内　　容	参加者
４月 15 日(水)	くるくるおもちゃを作ろう	２～３歳児親子　15 組
11 月 25 日(水)	ガチャカプセルで、アンパンマンサンタを作ろう	０歳児親子　21 組
３月８日(火)	おはしでパックンおもちゃを作ろう	２～３歳児親子　６組

「リズムで遊ぼう（親子リトミック遊び）」

月　日	活　　動　　内　　容	参加者
４月 23 日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせた親子でのリズム遊び・模倣遊び（講師：リトミックランドより２名）	０歳児親子　27 組
５月 14 日(木)		２～３歳児親子　20 組
５月 21 日(木)		０歳児親子　28 組
６月 11 日(木)		２～３歳児親子　21 組
６月 18 日(木)		０歳児親子　26 組
７月 16 日(木)		０歳児親子　22 組
９月 17 日(木)		２～３歳児親子　13 組
10 月 15 日(木)		０歳児親子　30 組
11 月 12 日(木)		２～３歳児親子　12 組
３月 10 日(木)		０歳児親子　22 組

「おはなし広場（絵本読み聞かせ講座）」

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
９月 15 日(火)	絵本読み聞かせ講座 講師：水ようおはなし会	０～３歳児親子　28 組
２月 16 日(火)		０～３歳児親子　19 組

「わんぱく広場（親子で運動遊び）」

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
４月 22 日(水)	手遊び・歌遊び・親子体操(森の中で)、パネルシアター(ﾊﾟﾝﾀﾞがいっぱい)、風船遊び	１歳児親子　17 組
５月 26 日(火)	親子３B 体操 (ボール・ベル・ベルター遊び) 講師：水谷小枝さん	１歳児親子　27 組
６月 17 日(水)	親子３B 体操 (ボール・ベル・ベルター遊び) 講師：水谷小枝さん	１歳児親子　21 組

7月21日(火) 7月23日(木)	水遊び（デッキ部分に大小簡易プールを出しての水遊び）	1歳児親子　13組 1歳児親子　18組
7月22日(水) 7月24日(金)	水遊び（デッキ部分に大小簡易プールを出しての水遊び）	2～3歳児親子　11組 2～3歳児親子　17組
11月27日(金)	手遊び・歌遊び・親子体操(森の中で)、アニマルバス遊び、タンバリン遊び等	1歳児親子　21組
3月15日(火)	手遊び・歌遊び・親子体操(森の中で)、アンパンマン落とし、紙吹雪遊び等	1歳児親子　18組

「親子体験」

月　　日	活　動　内　容	参加者
10月6日(火)	親子で救急法・救急車両と記念撮影（講師：菊川消防署）	0～3歳児親子30組
10月23日(金)	親子で交通安全・警察車両と記念撮影（講師：菊川警察署、交通安全指導員）	0～3歳児親子25組
12月17日(木)	親子で虫歯予防（講師：青野旬子さん）	0～3歳児親子26組
2月24日(水)	親子で虫歯予防（講師：青野旬子さん）	0～3歳児親子12組

② 水遊び

簡易プールによる水遊び。7回実施し78組親子が参加した。

（3）小学生対象事業

① 土曜クラブ

月　　日	内　　容	参加者
4月25日	クッキング(サンドイッチ食パンでくるくるサンド)	18人
5月 2日	工作(母の日のプレゼント・オリジナルくるみぼたん)	26人
6月 6日	工作（父の日のプレゼント・卓上小物入れ）	19人
7月11日	クッキング（おから入りクリームチーズスコーン）	30人
9月 5日	工作（敬老の日のプレゼント・トートバック）	23人
11月21日	クッキング（にんじんたっぷりキャロットケーキ）	26人
12月 5日	工作（ポンポンクリスマスリース作り）	19人
1月16日	クッキング（ブラウニー）	31人
2月20日	クッキング（ストロベリースノーボール）	25人
3月 5日	クッキング（お花畑風生キャラメル）	23人

＊240人参加（昨年より10人増）

工作・クッキングともに定員に達し、中学生ボランティアに協力していただいて有意義な活動ができた。小学生の活動は土曜日に限られるため、教育委員会

より市内の小中学校行事予定一覧を事前にいただき、学校事業と重ならないよう配慮した。

② 夏休み教室

月　　日	内　　容	参加者
7月29日(水)	親子クッキング　　講師：栄養士（星野真由美さん）	8組25人
8月　7日(金)	しらすレタスごはん、豚豚太鼓焼き、具だくさん味噌汁	9組24人
8月19日(水)	工作（マジックハンドでお菓子釣り）	22人
8月20日(木)	工作（パーラービーズでいい物作ろう）	24人
8月21日(金)	工作（牛乳パックでまと当て作り）	18人
8月22日(土)	工作（ヌラリと落ちるスライム時計）	29人

（4） 小中高生対象事業

① 小中高生プレイルーム

【対象】市内外の小・中・高校生どなたでも

【日時】土曜日・長期休暇（春休み・夏休み・冬休み）午後1時～午後4時30分
第2土曜日（おもちゃ図書館開館日）はお休み
学校が半日授業で小・中学生の来館が多い午後は随時開催した。

【内容】土曜日・長期休暇の地域の小・中学生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームやおもちゃをそろえ、交流できる居場所づくりに努めた。

【年間参加人数】　　2,368人参加（昨年より406人増加）

＊毎週土曜日、長期休暇のときは毎日のように来館する児童・生徒が増えた。児童館を心地よい居場所として利用されている。遊びの場ではあるが、ルールを守らない子どもたちにはしっかり注意し、一人で来館した場合は一緒に遊んであげ、少しづつ友達とつなげて子ども同士で遊べるよう配慮した。

② 高校生対象事業　　「高校生と赤ちゃんとの交流事業」

【目的】高校生が赤ちゃんとのふれあいから自分の存在・家族のことを考え直し、自分の生命が両親から多くの愛情と慈しみを与えられていることを実感させたい。赤ちゃんの親にとっては、高校生に我が子の未来の姿を重ね合わせ、日々の子育てを振り返るきっかけになり、育児不安や虐待の予防につなげたい等、相互効果を期待し開催した。

月　日	内　容	参加者
8月25日（火）	事前学習（プラザけやき　201会議室） 赤ちゃんの成長について・プレゼント工作等	高校生　20人 (増田・重田・川原)
8月26日（水）	ダンス・合唱披露、小笠図書館による絵本の読み聞かせ参加、来館者親子との交流	高校生　14人

８月 27 日 （木）	児童館・子育て支援センター職員による“手遊び・歌遊び・ふれあい遊び・お話しの世界”を乳児親子と楽しむ	高校生　22 人 乳児親子 21 組

（５）相談支援事業

【内容】職員は来館者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に声をかけやすい雰囲気作りに心がけた。相談内容に応じ、専門機関に引き継いだ。

（単位：件）

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	合計
来館	20	18	32	47	7	23	17	10	22	8	31	31	266
電話	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

（子育て支援センター事業相談件数と重複）

（６）ボランティア活動支援　　菊川おもちゃ図書館「あそぼ」

【内容】心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行った。

【日時】月１回　第２土曜日　午前 10 時～午前 11 時 30 分
午後１時 30 分～午後４時

【年間利用者数】

子ども（内 障がい児）	大人	ボランティア	計
161 人（66 人）	113 人	95 人	369 人

（７）地域連携

①　中・高校生ボランティア受け入れ
菊川市ボランティア体験活動受け入れ（77 人）
おもちゃ図書館ボランティア受け入れ

②　職場体験学習受け入れ
菊川東中学校　　（９月）　　４人×２日間
菊川西中学校　（11 月）　　４人×３日間

③　実習生受け入れ
聖隷クリストファー大学　２人（6/30）
聖隷クリストファー大学　４人（9/17）

④　施設見学受け入れ
菊川西中学校　23 人（５/13）
菊川東中学校　　６人（５/13）
堀之内小学校　２年 54 人（9/18）

⑤　子育て情報パンフレットコーナー設置

⑥　絵本の貸し出し

図書室の絵本を貸し出し、家庭での読み聞かせや児童館利用の推進につなげた。

⑦　リユースコーナー設置

不要になった育児用品を捨てずに、必要な人に使ってもらうことを目的とする「リユース掲示板」の設置

⑧　みんなの広場（職員・来館者による情報提供の場）

⑨　職員会議（月１回）

小笠児童館・菊川児童館の月ごとの事業報告、確認事項の検討

⑩　菊川市社会教育課・ボランティア担当者会議参加（年３回）

⑪　菊川市健康づくり課・食育連絡会会参加（年３回）

⑫　菊川市福祉課・要保護児童対策地域協議会（月１回）

⑬　菊川市社会福祉協議会主任者会議出席（月１回）

⑭　菊川市社会福祉協議会理事会・評議員会出席（年３回）

⑮　菊川市健康づくり課・プレパパママサロン参加（年３回）

⑯　ひきこもり・不登校サポート支援への場の提供（月２回、月曜日の午後）

⑰　精神障がい者のボランティア活動の場としての支援（月１回 11:00～12:00）

⑱　職員研修

月　日	内　　容
６月 11 日(木)	静岡県西部地区児童館連絡会　総会・研修会
10 月 15 日(木)	静岡県西部地区児童館連絡会　実技交流会・講話
10 月 26 日(月)	全国児童館長研修会（地域における子ども・子育て支援の課題）
10 月 28 日(水)	静岡県児童館連絡協議会　館長研修会(情報交換・講義)
11 月　６日(金)	静岡県児童館連絡協議会　児童厚生員研修会
12 月　２日(水)	静岡県西部地区児童館連絡会　研修会(施設見学)
１月 22 日(金)	静岡県西部地区児童館連絡会　実技研修会
１月 30 日(土)	菊川・小笠合同研修（きくのんバルーン作り）
２月　５日(金)	社会福祉協議会研修会（だから・・・コミュニケーション）

（８）安全管理

①　安全点検・・・館内における安全対策として施設・固定遊具等の日常の安全点検と月一回の定期安全点検を実施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに、社会福祉協議会・福祉課に報告した。

②　安全指導・・・児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。入館者名簿は確実に記入していただき、帰宅する小学生・来館者親子には帰宅時刻を記入することをお願いし、来館者状況の把握を行った。

③　安全対策・・・受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常的な見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、事業開催中での避難訓練行った。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。また、社協防災訓練に参加した。

平成 27 年度　菊川児童館　年間入館者数

（単位：人）

月 （日数）	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	市外	組
４月 (21 日)	298	951	218	44	1	1,054	2,556	20	82	1,011
５月 (20 日)	356	914	204	71	44	1,108	2,697	30	81	1,058
６月 (21 日)	384	1,208	188	27	0	1,449	3,256	62	215	1,304
７月 (23 日)	337	1,219	337	39	0	1,371	3,303	51	239	1,299
８月 (21 日)	253	1,096	639	121	72	1,106	3,287	32	363	1,051
９月 (20 日)	401	1,158	203	27	1	1,356	3,146	18	254	1,241
10 月 (22 日)	484	1,075	78	13	0	1,376	3,026	39	182	1,253
11 月 (19 日)	338	952	151	41	1	1,141	2,624	33	147	1,003
12 月 (19 日)	313	1,044	176	47	1	1,142	2,723	35	105	987
１月 (20 日)	266	972	146	33	4	1,093	2,514	41	135	1,018
２月 (19 日)	300	779	120	17	2	930	2,148	11	116	835
３月 (23 日)	302	872	360	70	3	1,026	2,633	42	150	941
合計 (248 日)	4,032	12,240	2,820	550	129	14,152	33,923	414	2,069	13,001
月平均	336	1,020	235	46	11	1,179	2,827	35	172	1,083
１日平均	16	49	11	2	1	57	137	2	8	52

５　　小笠児童館事業

平成 27 年度運営方針

気軽に来館できていろいろな人との出会いや交流を楽しむことができる児童館として、地域の皆さんや子どもたちがいつでも来て楽しく遊べたり、悩んだ時や困った時にも来館し話せる場になる様にと心がけてきた。年齢層の広い児童館の中で、適切な遊びを用意し知らせたり、一緒に進めたりしながら子どもの遊びを見守り、助言をし、子ども同士でも遊びが盛り上がるように取り持ったり、子ども同士の広がりも意識して学び合いのできる場所にしようとやってきた。また、親子や子ども達に気軽に声をかけ、皆さんからも声をかけてもらえる様に職員が明るく笑顔で接し、話をいつでも受け入れるという雰囲気を持つよう心がけた。職員が情報を共有する場を積極的に持つことで、来館者とのより良い関わりが出来るように努めた。

児童館を知らない方々にも知ってもらい、一人でも来館し、居場所の一つとして加えてもらえる様に、初めての人を誘う活動を午前中に設定し、遊んでいる人たちの様子を見てもらったり、活動の後はその遊びの中に混じることで慣れてもらい来館者と繋げてきた。情緒を養うことも大切にし、読み聞かせは今年度も親子活動の中に今までの様に作ってきたが、小学生への読み聞かせも活動の中に位置づけ積極的に進めた。活動に参加してもらった方たちや自由に遊んでいる来館者が楽しめる様に遊びの見直しをしたり、多くの人に知ってもらい行ってみようかと思ってもらえる様に活動のチラシやポスターなどに工夫してＰＲに努めた。

◎ 年間利用者数

28,597 人　（ 昨年度より　　1,118 人増）

◎ 利用時間

午前９時～午後４時 30 分

◎ 休館日

日曜日・月曜日・祝日・年末年始

活動実践報告

乳幼児親子対象の活動

① 親子ゆうゆう教室（２クラス編成）

対象/市内の１才～就園前親子　水曜 35 組・木曜 29 組　（年間登録制の教室）
日時/毎月第３水、木曜日（４月・８月は、なし）午前 10 時～午前 11 時
目的/親子でふれあいながら、大勢の友達と一緒に楽しく遊んだ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 20 日(水) 21 日(木)	こいのぼりで遊ぼう 手形を取ろう	53 組
６月 17 日(水) 18 日(木)	ダンボール遊び・工作「ダンボール汽車」 リズム「ひよこ音頭」	59 組

7月　8日(水) 9日(木)	親子遊び　制作「魚釣り」 大型紙芝居「みんなでポン」	50組
9月16日(水) 17日(木)	みんなでお絵かき シャボン玉・タオルあそび	53組
10月22日(木)	２クラス合同 遠足　　場所：菊川運動公園	41組
11月12日(木)	２クラス合同 運動会　場所：小笠体育館	38組
12月　9日(水) 10日(木)	クリスマス会 （みんなでゲーム・パネル・リズム　他）	38組
1月20日(水) 21日(木)	鬼あそび、豆まき会　シアター「桃太郎」 （鬼退治あそび、工作、リズム、豆まき）	48組
2月17日(水) 18日(木)	室内ウォークラリー、工作「スクスク手形」 パネルシアター「ねこのおいしゃさん」	44組
3月　9日(水) 10日(木)	人形劇を見よう　公演：水曜おはなし会さん 体操・ジャンケン遊び	40組

② ぴょんぴょんクラブ

対象/市内の１才８ヵ月～就園前親子　24組　（年間登録制の教室）
日時/毎月１回木曜日（４月・８月は、なし）　午前10時～午前11時
目的/親子で体を動かすことの楽しさを味わった。

月　日	活　動　内　容	参加者
5月　7日(木)	しげちゃん先生とあそぼう　講師	20組
6月　4日(木)	タオル＆ボールあそび	22組
7月　2日(木)	しげちゃん先生とあそぼう　講師	18組
9月　3日(木)	運動会（玉入れ、かけっこ、大玉ころがし）	15組
10月　2日(金)	遠足　　場所：八千代公園	7組
11月　5日(木)	しげちゃん先生とあそぼう　講師	17組
12月　3日(木)	親子遊び・ボールあそび	17組
1月　7日(木)	しげちゃん先生とあそぼう　講師	14組
2月　4日(木)	フープ遊び・豆まき	13組
3月　3日(木)	しげちゃん先生とあそぼう・修了式　講師	14組

③ リトミックランド

対象/市内の１才８ヶ月才～就園前親子（前期19組・後期28組　教室）
日時/毎月第４木曜日（４月・８月は、なし）　午前10時～午前11時
目的/親子でリズムに合わせて動くことの楽しさを味わった。

＜前期＞

月　日	活　動　内　容	参加者
5月28日(木)	リズムあそび　講師：水野先生、鈴木先生　他	15組
6月25日(木)	〃　〃	15組
7月23日(木)	〃　〃	14組
9月24日(木)	〃　〃	15組
10月29日(木)	〃　〃	15組

＜後期＞

11 月 26 日(木)	リズムあそび　　講師：水野先生、鈴木先生　他	25 組
12 月 17 日(木)	〃　　〃	20 組
１月 28 日(木)	〃　　〃	20 組
２月 25 日(木)	〃　　〃	23 組
３月 17 日(木)	〃　　〃	25 組

小学生対象の活動

① 小学生ボランティアサークル

対象/市内の小学生 １４人　(年間登録制の教室)

日時/毎月１回土曜日　　午前９時 30 分～午前 11 時（午後もあり）

目的/出来ることから始め、ボランティア活動の楽しさや心地良さを味わった。

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月　２日(土)	はじめの会　　自己紹介と年間計画・ゴミ拾い	７人
６月　６日(土)	夏祭りのポスター	12 人
７月　４日(土)	拭き掃除・遊具消毒・提灯作り	12 人
９月 19 日(土)	施設訪問の話し合い、練習	14 人
９月 26 日(土)	施設訪問(ＪＡデイサービス) 読み聞かせ・昔の遊び・折り紙・合唱	13 人
11 月　７日(土)	赤い羽根共同募金活動（スーパー２店）	11 人
12 月 26 日(土)	児童館の大掃除	10 人
１月　９日(土)	児童館の周りのゴミ拾い	12 人
２月　９日(土)	児童館の周りのゴミ拾い	13 人
３月　５日(土)	修了式・遠足	13 人

② 小学生体験活動

対象/市内小学生

目的/いろいろな体験をする中で交友関係や活動の幅を広め心豊かにすることを目的に行った。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月１日(水)～４日(土)	小中高生デイ・カプラ	144 人
５月 16 日(土)	和菓子づくりに挑戦	15 人
６月 20 日(土)	空手に挑戦	17 人
９月　５日(土)	ウォーターバトル　　≪チャレンジＧＯ！≫	26 人
10 月 31 日(土)	ハロウィンパーティー	24 人
１月 30 日(土)	科学あそび	19 人
２月　６日(土)	チャレンジランキング、豆まき	28 人
３月 12 日(土)	しげちゃんと遊ぼう(運動遊び)	19 人
４月 18 日(土)	親子クッキング（シラスごはん、他）講師：星野栄養士	15 人
５月　９日(土)	母の日のプレゼント作り(瓶のデコバージュ)	15 人
６月 13 日(土)	父の日のプレゼント作り（扇子）	15 人
７月 28 日(火)～31 日(金)	小中高生デイ・カプラ	91 人
８月１日(土) ８日(土)	小学生クッキング(夏休み) スイーツフレンチトースト	28 人
３月 24 日(木)	小学生クッキング(春休み)	15 人

８月　６日(木)	小学生手作り「万華鏡」「ゆらゆら水族館」	26 人
８月 22 日(土)～27 日(木)	小中高生デイ・カプラ	94 人
９月 19 日(土)	敬老の日のプレゼント作り（ﾌｫﾙﾀﾞｰ）	14 人
11 月 21 日(土)	小学生手作り（マカロニリース）	15 人
12 月 24 日(木)	小学生ブッシュドノエルケーキ作り　午前･午後	40 人
12 月 24 日(木)･25 日(金)	小中高生デイ・カプラ	69 人
３月 22 日(火)～31 日(木)	小中高生デイ・カプラ	128 人

中高生対象の活動

中高生の体験活動

対象/市内の中高生

目的/ボランティア活動や講座を通して、いろいろな人とのかかわりをもち活動を楽しんだ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月１日(水)～４日(土)	小中高生デイ・カプラ	27 人
４月 25 日(土) ７月 30 日(木) 11 月 14 日(土)	乳幼児の託児ボランティア	19 人
７月 28 日(火)~31 日(木)	小中高生デイ	75 人
７月 25 日(土)	夏まつりボランティア	35 人
８月 14 日(金)	作って楽しもう 「ﾏｶﾛﾝ型小物入れ」	１人
８月 22 日(土)～27 日(木)	小中高生デイ	32 人
９月　５日(土) 10 月　３日､24, 31 日(土) １月　９日(土)	活動ボランティア （ウォーターバトル・運動会 移動児童館・ハロウィン もちつき	15 人
12 月 24 日(木)･25 日(金)	小中高生デイ	14 人
２月 13 日(土)	スィーツ作り「ｼｮｺﾗﾌｫﾝﾀﾞﾝﾄ」 講師：堀　知佳さん	４人
３月 22 日(火)～31 日(木)	小中高生デイ	128 人

誰でも参加できる活動

①　自由来館

午前中は乳幼児親子、午後や土曜日・長期休暇時は幼稚園親子や小学生などが中心に自由に過ごす場の提供をして来たが、長期休暇時は小学生も午前から来ることも多く小さい子との触れ合いはよいが、一緒にいることで危険なときは注意しながら遊ぶように声をかけたり、相談室を小学生に開放したりして遊びの場所を増やした。いろいろな年齢の子や学年の子、学校の子が一緒に遊べるように職員が目を配りながら遊びを楽しんだ。外での遊びも場を繰り返す中で日常的に自分たちで遊ぶようになってきたが危険のないよう一緒に入って様子をみた。まだ職員との触れ合いを求めてくる子も多いので、媒介となり他の子とのつながりも作りながら遊ぶように場を作った。

② 移動児童館‘よっといで’

対象/どなたでも参加

日時/毎月１回土曜日（年間 12 回）　午前 10 時～午前 11 時

目的/屋外で思いっきり体を動かして遊んだり、いろいろな子ども達がふれあい、異年齢集団での遊びを楽しんだ。また地区センターにも行くことで色々な地区の人に児童館を知ってもらう機会にした。

月　日	内　　容	会　場	参加者
４月 11 日(土)	工作（ブーメラン）・読み聞かせ ―雨のため室内―	児童館(雨天のため)	25 人
５月　９日(土)	自由あそび（ボール・フープ・長縄・他） かけっこ・読み聞かせ　他	セントラルパーク	33 人
６月 13 日(土)	自由あそび（ボール・フープ・長縄・他） かけっこ・読み聞かせ　他	セントラルパーク	78 人
７月 11 日(土)	自由あそび・絵本の読み聞かせ・製作「かみコプター」・エプロンシアター	嶺田地区センター みねだ会館	11 人
８月　８日(土)	読み聞かせ・製作「びっくりシアター」 リズム「ひよこ音頭」	南地区センター みなみやま会館	15 人
９月 12 日(土)	読み聞かせ・製作「ＰＰバンドで作るジャンピー」・リズム・エプロンシアター　他	嶺田地区センター みねだ会館	34 人
10 月 24 日(土)	自由あそび（ボール・フープ・縄跳び・他） かけっこ・読み聞かせ　他	セントラルパーク	32 人
11 月 14 日(土)	工作（牛乳バックブーメラン）・読み聞かせ ー雨のため室内ー	児童館(雨天のため)	31 人
12 月 19 日(土)	読み聞かせ・リズム「ひよこ音頭」 工作「フーフーサンタ」・パネル　他	嶺田地区センター みねだ会館	９人
１月 16 日(土)	読み聞かせ・　製作「コマのくるくるメダル」 お正月遊び　他	南地区センター みなみやま会館	９人
２月 20 日(土)	読み聞かせ・リズム・手遊び 製作「ポンポンラケット」・他	東地区センター くすりん	13 人
３月 19 日(土)	自由遊び（ドッチボール・フープ・縄跳び） かけっこ・読み聞かせ　他	児童館(雨天のため)	23 人

・その他、依頼を受け幼稚園や保育園（５/29、７/22、12/15 ）に出かけ、手遊び、リズム遊び、パネルシアター、大型紙芝居などを行った。

③ おはなしタイム

対象/どなたでも参加

日時/毎月１回　午後３時 30 分～３時 45 分

目的/午後のひととき、友だちと一緒に読み聞かせを気軽に楽しむことを目的にまた幼稚園児や小学生の参加できる活動のひとつとして行った。

月　日	活　動　内　容	参加者
４月 24 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「こいのぼり」	８人
５月 29 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「フーフーヨット」	23 人
６月 26 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ぴょんぴょんガエル」	25 人
７月 17 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「クワガタムシ」	14 人
８月 28 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「アイスクリーム」	23 人

９月25日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「スイスイとんぼ」	27人
10月30日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「リスさんポシェット」	34人
11月27日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「サンタクロース」	20人
12月18日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ししまい」	16人
１月29日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「おに」	11人
２月26日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「おひなさま」	６人
３月18日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ちゅうりっぷ」	16人

★小学生への読み聞かせに今年も取り組んだ。その一つとしておはなしタイムもチラシを分けるなどしてＰＲした。小学生の参加は少し増え毎回楽しみに来てくれる子も出ている。　(26年度小学生参加…20人・27年度小学生参加…39人)
小学生の活動時に読み聞かせの機会を入れて行こうと計画し読んできたが、とても集中して聞いてくれた。大きくなっても読んでもらう機会やいろいろ本に触れることは情緒の育ちの面でも大切だと思いました。これからも読む機会を多くもちたい。

④ 絵本の貸し出し事業

・年間受付　　延べ　367人
・開館している時はいつでも借りることができので喜ばれた。毎週借りていく方もいた。
・活動の中や絵本の講座などで“親子で絵本を楽しもう！”と話をする機会を持ったりその時期のお奨めの本などを、見えるところにおくように紹介したり、活動の中で読んだ本は見えるように置いて自分でもまた繰り返し読めるようにした。
・新しく本も購入し、新しい本とわかるように並べ読んでもらうようにした。

⑤ はじめまして！児童館

対象/引っ越してきた方・あまり利用したことがない方・児童館のこと知りたい方
日時/月１回　午前10時～11時
目的/児童館をあまり利用したことがない人や初めてでひとりで来館しにくい、また越してきたばかりで友だちもいないなどの方に児童館の事をいろいろお知らせしたり、みんなでおしゃべりすることで児童館に来館しやすくなるように開催した。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月　８日(水)	児童館の活動、支援センターの説明・部屋の見学・おしゃべり	３組
５月14日(木)	〃	５組
６月　３日(水)	〃	２組
７月　３日(金)	〃	２組
８月　５日(水)	〃	３組
９月　２日(水)	〃	７組
10月　６日(火)	〃	６組
11月　４日(水)	〃	６組
12月　１日(火)	〃	４組
１月　６日(水)	〃	１組
２月　２日(火)	〃	２組
３月　１日(火)	児童館の活動、支援センターの説明・部屋の見学・おしゃべり	６組

★今年度は活動の時間も昨年の午後から遊んでいる所を見てもらう・小さい子供は午後は昼寝と重なることもあるのかもということで、午前に時間を換えて活動した。引っ越しをしてきた方、子供を連れて出ることができるようになった方、子どもと家に閉じこもっていたけれどちょっと覗いてみようかと思った方、利用しているが一度活動の話を聞きたいという方などいろいろな理由があり参加してくれた。
活動の説明だけでなくいろいろな菊川周辺の情報を話したり、違う県からきた方は県の話をしてもらったりと話しやすい雰囲気を職員が作るように心がけた。
また、困っている事、聞きたいことなども気軽に話してもらう事で職員に親近感を持ってもらったり、すぐにある活動の日を知らせ誘ったりして次の来館に繋げるようにした。参加してくれた方は他の活動に参加して来館してくれたりと繋げて行けたのでよかった。参加者も少しずつ増えてきている。
（26 年度参加者…　35 組　　27 年度参加者…　47 組　）

特別企画事業

目的/いろいろな体験活動をする中で多くの人々と交流し、心の触れ合いを感じたり、楽しい思いでを親子で作り、心豊かにすることを目的に行った。

月　日	活　動　内　容	参加者
４月 11 日(土)	新１年生いらっしゃ～い「児童館の使い方・ゲーム)	16 人
７月 25 日(土)	夏祭り（高校生によるヒップホップダンス、菊川吹奏楽演奏・お店や・お楽しみ抽選会・夜間映画等)	769 人
８月 29 日(土)	映画会　幼児向け「アンパンマン」小学生向け「日本の昔話・他」	45 人
11 月 21 日(土)	月と星を見る会　講師：小沢和夫さん	12 組 45 人
11 月 28 日(土	人形観劇会　劇団バンビ「おむすびころりん・がらがら山の天狗さん」	124 人
12 月 12 日(土)	クリスマス会 ハンドベル・手遊び・手品・みんなでゲーム・人形劇「ドレミ」	175 人
１月　９日(土)	お正月遊び＆餅つき	89 人

支援事業

地域の子どもたちが健やかに育つことを願いボランティア活動や仲間作りをしているグループの育成支援。

① みらい子育てネットの育成・支援

・「小笠南地区　のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めている。サッカー遊び、木工遊び、七五三祝い、秋の交通安全運動等会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。
また市の委託を受け５月 23 日に「親子のつどい」を開催した。

地域連携事業

“子育ては地域ぐるみで”を念頭にいろいろな機関、人たちとの連携を深めてきた。

・中高生ボランティア受け入れ（夏祭り・チャレンジGO・コロコロタイム他）
・中学生職場体験受け入れ　４名
・要保護児童地域対策協議会の要保護児童部会、乳幼児部会に参加
・ボランティア担当者会議参加
・食育連絡会参加
・放課後子どもプラン運営委員会参加
・子育て相談事業他の機関とのつなぎ
・更生保護女性会の人たちによる、コロコロタイム等の託児
・民生児童委員さんによるボランティア（夏祭り・運動会・教室クリスマス会）
・みらい子育てネット母親クラブ
　親子のつどい　５月 23 日（土）
　児童館夏祭り協力
・児童館だよりを各小学校・幼稚園・保育園・自治会回覧・各施設の情報コーナーへ配布した。また、活動のチラシ・ポスターなどを配布した。
・移動児童館で地区センターを回る時はその地区にチラシを回覧してもらった。
・職員研修会参加
　　県・西部地区児童館連絡協議会研修会参加

安全管理

（１）　安全点検

・施設、固定遊具、玩具などの日常点検と、月１回の安全点検を行った。
点検結果により随時適切に事後処理を行った。
・毎日の掃除の中で危険個所やこわれた玩具などがないか見ていくようにした。

（２）　安全指導

・狭い館内であり、すべりやすいこともあり、安全に遊べるように呼びかけたりしている。また、卓球・ビリヤード台・サッカーゲームを出した時は、職員が必ず一緒に用意して小さい子が危なくないように境に安全バーを置くように指導した。
・児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のため指導を繰り返し伝え、子どもたちに安全に対する意識を身につけていくようにした。
・非常口通路の確保ができる様に来館者を含めくつはしまう等声をかけた。
・防災訓練を何度か突然実施する中で来館者に非常口と避難場所の確認をしてもらう機会を持った。
・流行性の疾病が発生した時は、便りで感染しない様にうがいや手洗いなどを呼びかけたり、病気の時は児童館への来館を控えるようになど館内にポスターを掲示し注意を促した。また来館を控えてほしい子が来た時は事情を説明して納得して帰ってもらった。

（３）　安全対策

・挨拶を交わしあうことで不審者対策をした。受付にて来館者チェックし、日常の見回りと声掛けを実施した。また、職員の近くに催涙スプレーを用意した。
・非常時に備え、来館状況の把握が確実にできるように来館者全員に帰る時間を書い

てもらうようにし、災害時に児童館にいる人の把握ができるようにした。また災害時の児童館の対応について、便りで知らせたり館内に掲示して知ってもらうよう努めた。

・地域で流行性の疾病が発生した時は消毒液を受付に用意したり、便りや館内の掲示でかかった子は完全に治るまで来館を控える様にお願いをした。

・地震に備え、卓球台・ビリヤード台・サッカー台・ジャンピングなどは使わない時は安全ベルトで固定した。

平成 27 年度　小笠児童館月別入館者数

（単位 ： 人）

月(日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	(市外)
４月 (22)	227	826	439	99	2	912	2,505	(15)	(201)
５月 (20)	228	840	314	69	0	846	2,297	(０)	(135)
６月 (21)	278	968	432	58	0	1,037	2,773	(３)	(243)
７月 (23)	240	1,154	730	124	13	1,245	3,506	(72)	(338)
８月 (21)	180	1,066	732	126	5	974	3,083	(４)	(441)
９月 (20)	204	904	258	20	0	934	2,320	(33)	(276)
10 月(22)	213	840	425	41	0	905	2,424	(11)	(184)
11 月(19)	160	743	360	32	0	811	2,106	(21)	(261)
12 月(19)	118	750	455	44	2	681	2,050	(16)	(158)
１月 (20)	106	656	251	15	9	684	1,721	(19)	(189)
２月 (19)	123	590	141	9	4	604	1,471	(16)	(160)
３月 (20)	146	822	513	83	1	776	2,341	(９)	(294)
合計 (248)	2,223	10,159	5,050	720	32	10,409	28,597	(219)	(2880)
月平均	185	846	420	60	2	867	2383	18	240
１日平均	8	40	20	3	1	41	115	1	11

６　きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」事業

子育て家庭（これから子育てを始める家庭を含む）に対する育児支援を行ない、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。

安心して子育てができるように子育て親子間の交流を深める活動、子育てに関する相談や援助等を実施した。

（１）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

①自由来館

親子で遊んだりママ友達と情報交換をしたりして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。幼稚園・保育園時児（３歳以上）には、小学生用貸し出しおもちゃを提供し、遊びの幅を広げるようにした結果、来館が増えた。

②０歳児親子教室「はじめの一歩」

【対象】０歳児親子（コンサートは兄姉参加可能）

【内容】はじめての子育てを、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を通して楽しむとともに､友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	内容	参加人数
５月13日(水)	童謡コンサート(講師：こすもすさん)	23組(50人)
６月３日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	18組(36人)
７月１日(水)	童謡コンサート(講師：こすもすさん)	20組(45人)
９月30日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	29組(58人)
10月７日(水)	童謡コンサート(講師：こすもすさん)	23組(52人)
11月４日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	22組(43人)
12月２日(水)	童謡コンサート(講師：こすもすさん)	17組(37人)
１月13日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	15組(30人)
２月10日(水)	ミニコンサート、軍手人形作り(講師：こすもすさん)	15組(30人)
３月２日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	21組(41人)

③多胎児親子教室「ふたごちゃん、こんにちは!!」

【対象】多胎児親子、妊婦さん

【内容】多胎児をもつお母さんや家族・妊婦が交流し情報交換をする中で、悩みや不安を少しでも減らし、感動や喜びを増やす場となるよう支援した。

【協力】更生保護女性会　（毎回５人位）

開催日	内容	参加人数
４月21日(火)	お楽しみコンサート（水ようおはなし会）、子育てトーク	６組(26人)
６月25日(木)	童謡コンサート(こすもすさん)、子育てトーク	４組(19人)

7月29日(水)	ふたごちゃん同窓会(水ようおはなし会) エアポリン遊び	11組(50人)
10月22日(木)	工作(風船でふわふわうさちゃん) エアポリン、フリートーク	7組(24人)
12月9日(水)	クリスマス会(水ようおはなし会)	6組(22人)
3月16日(水)	お話しコンサート(水ようおはなし会) エアポリン遊び	5組(24人)

④親子で遊ぼう「わくわくパーク」

【対象】１歳６か月児以上(内容により“歩ける子”の場合あり)

【内容】親子共に身体を動かし、運動の基礎を学びながらふれあい遊びを楽しんだ。
また、遊びを通して、子育てには父親参加の大切さを学んだ。

開催日	内　　容	参加人数
5月19日(火)	大ちゃん先生と遊ぼう(講師：大場義貴さん)	24組(57人)
6月20日(土)	パパと大ちゃん先生と遊ぼう(講師：大場義貴さん)	21組(68人)
7月14日(火)	みんなで水遊び	13組(31人)
9月12日(土)	パパと大ちゃん先生と遊ぼう(講師：大場義貴さん)	13組(45人)
10月27日(火)	大ちゃん先生と遊ぼう(講師：大場義貴さん)	22組(48人)
11月28日(土)	パパとイッシー先生と遊ぼう(講師：大石英樹さん)	18組(57人)
2月23日(火)	じゅんちゃん先生と遊ぼう	23組(49人)

＊９組減少

父親を含む親子遊びを土曜日に開催しているが、開催時期の設定が難しいうえ、土曜日が休みではない御家庭も多く、参加人数の減少が気になる。父親・母親ともに、安全に遊ぶための基礎遊びを学習する良い機会だと思うので、積極的に参加してほしい。少しマンネリ化しているので、テーマを決めて（例えば、ボール、なわとび、マット等）基礎遊びを学習していけたら、と思う。

（２）　子育て等に関する相談、援助の実施

①子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声掛けをし、話しやすい雰囲気をつくるよう配慮した。

＜相談件数＞

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	20	18	32	47	7	23	17	10	22	8	31	31	266
電話	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

（児童館相談件数と重複）

＜相談内容＞

・ 発育不安

（歩き方が内またすぎる、と言われたが大丈夫か？0 歳児だが、体重が 10 キログラムあってこのまま成長していくのか心配。1 歳半を過ぎているが、言葉がなかなか出てこなくて心配。寝返りはいつするのか。）

・ 育児不安

（いつになったら、子育てが楽になるのか。後追いがひどく、母が見えないと泣く。食欲が旺盛で 3 食ともよく食べ、食べすぎが心配。離乳食がうまく進まない。夜、寝ない。）

・ 家庭での心配事

（夫の姉に会いたくないし、子どもを抱っこしてもらいたくない。子どもの塾通いについて、夫と意見が合わない。5 歳児、七五三の衣装を着てくれない。義母に、孫を連れて遊びに来るように言われることがストレスである。母方の実家に遊びに行きたいが、子どもが嫌がる。）

・ 園での心配事

（子どもが園で殴られた時、「やり返せ」というべきか？園の先生と相性が合わない。待機児童はいつまで待てばいいのか？

・ その他

（公園で蟻などの虫を見かけると、異様に泣き叫ぶ。来館しているお母さんの中で、子どもに英語を教えてくれる人はいないだろうか？二人目を作りたいが、年齢をどれだけ開ければいいか？仕事復帰するので、時短勤務を希望したが、前例がないのでできないと言われた。義母が占いですべての家庭のイベントを指示するので困る。子どもが生まれてから、自分の趣味を楽しめない。虫歯がなければ歯医者さんには行かなくてもいいのか。

②子育て事業「おしゃべりひろば」

【対象】０～３歳児親子

【内容】小さなことでも相談、おしゃべりすることで気持ちの負担の軽減につながるよう配慮した。

開催日	内　　容	参加人数
5 月 28 日(木)	トークテーマ「卒乳について」	21 組(45 人)
7 月 17 日(金)	トークテーマ「トイレトレーニングについて」	19 組(42 人)
9 月　8 日(火)	トークテーマ「幼稚園・保育園の入園に向けて」	30 組(67 人)
11 月 26 日(木)	トークテーマ「夜泣きについて」	16 組(34 人)
3 月 17 日(木)	トークテーマ「お母さんたちの自由なおしゃべり会」	8 組(17 人)

＊57 組増加

昨年度までは、気軽に参加して何気なく悩み事を聞き出し、解決していくことを目的としていたので、いつも顔ぶれがおなじになってしまった。今年度はテーマを決めて、同じ悩みを持つ親同士が集まり共感し合ったり安心感を持てるようにしたため、参加組数は増加した。しかし、参加組数が増えることがいいのか、以前までのように少人数でゆったりとしたおしゃべりをして子育ての負担の軽減につなげたほうがいいのか迷う。

③菊川市要保護児童対策地域協議会

年間 12 回　会合に参加し、支援の内容を協議した。

乳幼児部会　年間　２回

④市内幼稚園の誕生会参加

開催日	園名	参加人数
９月 29 日(火)	小笠南幼稚園	43 人
12 月 16 日(水)	小笠北幼稚園	82 人

⑤静岡県子育ては尊い仕事具現化推進事業

開催日	企業名（内容）	参加人数
10 月 13 日(火)	明治企業 （幼児と発達・食育推進について）	26 組(58 人)
１月 19 日(火)	和光堂 （１歳からの幼児食）	29 組(60 人)

⑥健康づくり課・プレパパママサロン参加（年間３回）

⑦健康づくり課・のんのん教室参加

⑧社会教育課・ボランティア担当者会議参加

⑨健康づくり課・食育連絡会参加

（３）　地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらった。

（４）　子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

①子育てレッスン

【対象】０歳～３歳の子を持つ保護者

【内容】親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感してもらった。

【託児協力】更生保護女性の会、民生委員児童委員協議会児童福祉部

【託児依頼】子育てサポートりぼん

月　　日	内　　容	参加人数
４月 16 日(木)	初めましての会、プラザけやき館内見学、いきいきサロン訪問等	27 組(58 人)
５月 20 日(水)	絵本の読み聞かせ 講師：水ようおはなし会	27 組(62 人)

6月24日(水)	みんなで食育(じゃがいももち、にんじんかん) 講師：栄養士　星野真由美さん	20組(63人) 託児(17人)
7月15日(水)	みんなで骨盤体操 講師：古池紀匡さん	12組(50人) 託児(14人)
8月26日(水)	みんなで読みきかせ(手遊び、絵本、紙芝居) 講師：小笠図書館職員	38組(104人)
9月19日(土)	じいじ・ばあば・パパ・ママと一緒に遊ぼう 講師：職員	16組(58人)
10月29日(木)	みんなで食育(レンジソーセージ・オレンジケーキ) 講師：栄養士　星野真由美さん	23組(63人) 託児(19人)
11月18日(水)	ママの目線で考えた家族防災講座 講師：ＮＰＯ法人静岡県災害支援隊	28組(76人) 託児(20人)
12月　9日(水)	クリスマスコンサート、サンタさん登場 「ふたごちゃん、こんにちは!!」と同時開催	22組(52人)
1月27日(水)	みんなで骨盤体操 講師：古池紀匡さん	20組(60人) 託児(17人)
2月17日(水)	世代間交流（いきいきサロン利用者との交流） あきらおじいちゃんの紙芝居	16組(54人)
3月　9日(水)	みんなで骨盤体操 講師：古池紀匡さん	14組(49人) 託児(17人)

（5）　地域支援活動の実施

①移動子育て支援センター「すくすくひろば」

【対象】子育て中の親子、妊婦さん

【内容】地域へ出向き、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、ボール遊び、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援援助を行った。身近な人たちとのふれあいの中で地域の人たちとの絆を深め、地域を知る良い機会となった。

地区センター名	回　数	参加組数	延べ人数
西方地区センター	4	54組	123人
河城地区センター	4	44組	98人
青葉台コミュニティセンター	4	59組	132人
横地地区センター	4	36組	76人
内田地区センター	3	37組	87人
加茂地区センター	5	99組	221人
牧之原農村婦人の家	4	49組	113人
合　　計	28	378組	850人

＊昨年度より回数を7回減らしたが、参加組数は55組・延べ人数は117人増加した。今年度は申込制にして母親が求めているテーマやニーズにあうよう、内容の充実を図った成果だと思う。地域別では参加組数の少ない場所

もあるので、今一度内容を考えて足を運んでもらえるようにしたい。

（６）職員研修

月　日	内　　容
10 月 14 日(水)	子育て支援センター・全国セミナー2015in 東京
10 月 15 日(木)	静岡県西部地区児童館連絡会　実技交流会
10 月 20 日(火)	静岡県子育て未来マイスター研修会
11 月　６日(金)	静岡県児童館連絡会　児童厚生員研修会
11 月 27 日(金)	静岡県西部地区児童館連絡会　研修会(施設見学)
１月 22 日(金)	静岡県西部地区児童館連絡会　実技研修会
１月 29 日(金)	静岡県子育て未来マイスター研修会(上級)
１月 30 日(土)	きくのんバルーン作り研修会
２月　５日(金)	社協職員研修会（だから・・・コミュニケーション）
２月 15 日(月)	静岡県子育て未来マイスター研修会(上級)
２月 22 日(月)	静岡県子育て未来マイスター研修会(上級)
３月 16 日(水)	静岡県子育て未来マイスター研修会

7　おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業

子育てしているお母さんや他の家族の居場所・友だち作りの場・相談の場として活用してもらい、少しでも安心して子育てが出来るように、また子供たちの健やかな成長の手助けができるようにと、子育て親子の交流の場の提供と促進や講習会を開催したり、子育てに関する相談に応じることで、子育て支援をしてきた。

(1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

① 自由来館

親子で遊んだり友だちと一緒に遊んだりと、ゆったりと自由に過ごす場の提供をした。一人で来ている来館者には様子を見ながら声掛けをしたり、他の来館者との仲を取り持つなど交流する場を作ったりした。職員が来館親子に話しかけをしたり子供との触れ合いをきっかけにお母さん達との距離を縮め気軽に声をかけてもらえるような雰囲気を作るよう意識した。

② コロコロタイム（A組 17 組、B組 18 組　２クラス編成）

対象/市内の３ヵ月～１才未満の親子　（年間登録制の教室）

日時/毎月１回水曜日（４月・８月は、なし）午前 10 時～午前 11 時

目的/親子でふれあいを楽しんだり、子育てを楽しめるよう色々なことに挑戦した。また、お母さん同士の交流をし、育児についての話をしてともだち作りをした。

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 13 日(水)27 日(水)	ＡＢ　ふれあい遊び・自己紹介・歌	32 組
６月 11 日(木)19 日(金)	ＡＢ　親子ヨガ　　講師：越水律子先生	31 組
７月　１日(水)15 日(水)	ＡＢ　簡単おもちゃ作り・フリートーク	27 組
９月 10 日(木)18 日(金)	ＡＢ　乳幼児の心肺蘇生法　講師：消防署職員　託児	28 組
10 月 14 日(水)21 日(水)	ＡＢ　わらべ歌＆ふれあい遊び・フリートーク	27 組
11 月 13 日(金)19 日(木)	ＡＢ　「幼児の食事」講師栄養士星野真由美さん	22 組
12 月 16 日(水)	ＡＢ　クリスマス会	27 組
１月 13 日(水)27 日(水)	ＡＢ　ふれあい遊び・フリートーク	27 組
２月 27 日(土)	ＡＢ　親子でリトミック　講師：リトミックの先生	20 組
３月 16 日(水)	ＡＢ　ふれあい遊び・ビンゴゲーム・他	20 組

＊託児：更生保護女性会のみなさん

② いないいないばぁ

対象/生後３カ月から１歳までの親子どなたでも参加できる（どちらか１日）

日時/４月より毎月２回　午前 10 時～午前 11 時

目的/赤ちゃんとのふれあいの仕方を知ったり、お母さん同士おしゃべりをするなかで、子どもの育ちをみつめたり、不安やストレスを和らげたりした。またお母さんの友だち作りの場とした。

月　日	活　動　内　容	参加者
４月 10 日(金) 17 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	32 組
５月　８日(金) 22 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	40 組

6月　5日(金) 26日(金)	〃	40組
7月 10日(金) 17日(金)	〃	24組
8月　7日(金) 28日(金)	〃	27組
9月11日(金) 25日(金)	〃	29組
10月8日(木) 23日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	34組
11月　6日(金) 27日(金)	親子ヨガ　講師：越水律子先生 ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会」	35組
12月　4日(金) 11日(金)	ベビーマッサージ　歌　大型絵本　サンタ登場	16組
1月15日(金) 29日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	33組
2月　5日(金) 19日(金)	〃	33組
3月　4日(金) 18日(金)	こすもすさんのコンサート ベビーマッサージ 歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	33組

③ ちびっこおたのしみ館

対象/どなたでも参加できる

日時/毎月第２、第４火曜日　午前10時～午前11時

目的/親子でのいろいろな遊びを通して、母と子の心のふれあいを豊かにしたり人と係わる楽しさを感じたりすることを目的に行った。

月　日	活　動　内　容	参加者
4月　7日(火)	手あそび　絵本の読み聞かせ　工作「スイングぴよちゃん」　パネルシアター「ひよこはどこ」他	24組
21日(火)【青空】	遊具あそび・ボール・シャボン玉　他　場所：黒沢公園	8組
5月 12日(火)	絵本の読み聞かせ　工作「ひらひらチョウチョ」 パネルシアター「ひよこのおかあさん」他	23組
26日(火)【青空】	遊具あそび・ボール・シャボン玉　他　場所；蓮池公園	11組
6月　9日(火) 23日(火)	手あそび　絵本の読み聞かせ　工作「パカパカウォッチ」シアター「パカンとわれて」　絵本の読み聞かせ	58組
7月　7日(火) 21日(火)	工作「ひらひら金魚・くしゅくしゅおばけ」 絵本の読み聞かせ　シアター「ねずみの歯磨き」	45組
8月　4日(火) 18日(火)	工作「鯨のふうりん・変身メガネ」絵本の読み聞かせ シアター「イグアナのレストラン」他	42組
9月　8日(火) 29日(火)	手あそび　絵本の読み聞かせ　工作「アニマルボーリング」 シアター「はらぺこあおむし」リズム「ひよこ音頭」 ポコアポコさんお月見コンサート・リユース交換会	53組
10月13日(火) 27日(火)【青空】	工作「ネコちゃんバック」リズム「ひよこ音頭」 読み聞かせ　手遊び ボール・遊・シャボン玉・読み聞かせ　場所【蓮池公園】	20組 14組

11 月 10 日(火) 24 日(火)	水ようおはなし会による人形劇　他 読み聞かせ　工作「きのこのマラカス」リズム　他	39 組
12 月 8 日(火) 22 日(火)	工作「リンリントナカイ」シアター「森のクリスマス」 リズム「白ひげのサンタさん」　絵本の読み聞かせ	37 組
1 月 12 日(火) 26 日(火)	工作「くるくるこま・マラカス」リズム「ひよこ音頭」 絵本の読み聞かせ　パネルシアター「くまのお菓子屋さん」	53 組
2 月 9 日(火) 23 日(火)	工作「トトロの帽子・おひなさま」　リズム シアター「5 つのメロンパン」　他　リボンタイム	44 組
3 月 8 日(火) 22 日(火)	シアター「ヤダットちゃん」　リズム「ひよこ音頭」 工作「虫眼鏡」　絵本の読み聞かせ	41 組

・３回(4月・5月・10月)は青空ちびっことして黒沢公園、蓮池公園でかけた。
・ボランティアでりぼんさんが読み聞かせに来てくれる日もあった。

④　みんなみんなよっといでふれあい運動会
対象/市内の親子家族どなたでも
場所/小笠体育館
目的/いろいろな年齢の子が交流しながら体を思いきり使い家の人たちと一緒に動くことを楽しんだ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
10 月 3 日(土)	かけっこ・借り物競走・玉入れ・パン食い競争 じゃんけん汽車・リズム・他	114 人

（2）子育てに関する相談、援助の実施
① 読み聞かせ＆ホットタイム
対象/どなたでも参加できる
日時/年５回　　午前 10 時～11 時 30 分
場所/平川地区防災コミュニティセンター
目的/親子で読み聞かせを楽み、ゆったりとした時間の中でお母さん同士でおしゃべりをしたり悩みを話すなどしながら、ともだち作りの場とした。

月　　日	活　動　内　容	参加者
4 月 23 日(木)	読み聞かせ・ゲーム・おしゃべり会・誕生会　他	16 組
6 月 12 日(金)	〃	22 組
8 月 21 日(金)	〃	15 組
10 月 30 日(金)	〃	14 組
12 月 18 日(金)	〃　　(静岡県子育ては尊い仕事具現化事業)	13 組
6 月 26 日(金)	読み聞かせ・ゲーム・おしゃべり会・誕生会　他	11 組

★今年度から活動内容の中に誕生会を入れたり終わりの時間を延ばしゆっくり遊んでもらえる様にした。少しずつ活動が知られるようになってきたことで参加者も増えてきた。まだまだ会場も違うことや場所を知らないなどから周知してない面もあるが、自分の誕生会を楽しみに待っていてくれたり、支援センターと違うおもちゃを喜んだり、ゆったりの雰囲気や職員との関わりを楽しむ様子も見られた。“いないいないばぁ“を卒業した親子に声をかけおしゃべりの場の紹介をもっとしていきたい。ゆったりした中でのおしゃべりを好む方や子ども達を誘いたいと思い声をかけていきたい。
（　26 年度　6 回 68 組→　27 年度　6 回 91 組　）

② 子育て相談事業

・年間受付　　来館相談　209 件　　電話相談　6 件

・自由来館時　随時行ってきた。

話しやすい環境に努め、子どもの育ちをみつめながら気軽に話をした。

また、「いないいないばぁ」や「コロコロタイム」「読み聞かせ＆ホットタイム」などの教室や集いの場でフリートークの場を持ち、おしゃべりの場に職員が入ったり、市の相談員さんに入ってもらいながら一緒に考え共感したりアドバイスも行った。必要な方は専門の所の紹介を行ったり、気になる親子がいた時は市の相談員に様子を聞いて対処の方法を考えた。

継続した見守りも大切であるので、その後に声かけなども行なうようにした。

また職員で受けた相談について話を出し合い共通理解をもった。

・相談内容について

子どもの発達について・毎日の中の生活習慣について・食生活について

子どもの健康について・子供の性格について・母親の悩み事について(祖父母とのこと・夫のこと・自分の子育てについて・他）・祖母より母親についてなど

（3）地域の子育て関連情報の提供

・子育て情報の提供

支援センター―の情報・県、市からのお知らせや子育てに関する情報・講習会についてのチラシ・託児について・サークルの情報など自由に取れるように玄関付近に設置した。また幼稚園の自由来園の日の情報や、幼稚園・保育園の入園のお知らせなどを掲示板に張り出しチラシも置いた。

（4）子育て及び子育て支援に関する講習会などの実施

① お母さんのリフレッシュタイム

対象/市内の子育て中のお母さんどなたでも

日時/年３回

場所/子育て支援センター・中央公民館

目的/子育て中のお母さんが子どもと少しだけ離れ自分の時間を持ちリフレッシュする時間を楽しんだ。

月　　日	活　動　内　容		参加者
4 月 25 日(土)	ヨガ	講師：越水律子さん	15 人
7 月 30 日(木)	リラックスアロマ	講師：高野智子さん	12 人
11 月 14 日(土)	スクラップブッキング	講師：藤谷祐美子さん	13 人

託児…中高生・更生保護女性会のみなさんがボランティアで託児をしてくれた。

② お母さんの簡単工作

対象/市内のお母さんどなたでも参加（お互い交代して子供を託児しあう）

日時/年３回　午前 10 時～11 時

目的/短い時間だが子供から離れ工作を楽しむと同時によその子の託児を経験する。

月　日	活　動　内　容	参加者
4 月 16 日(木)	「ステンシルで小物入れ作り」	11 人
11 月 25 日(水)	「サンタスタンド製作」	16 人
2 月 12 日(金)	「レースで作るコサージュ」	14 人

③　絵本の読み聞かせ・子どもの歯の講座

目的/親子で絵本を楽しむ中で本の選び方、読み方などのヒントを得ることや子どもの歯の大切さを知る事を目的に行った。

講師/　４月・水ようおはなし会のみなさん　10 月・青野旬子さん

月　日	活　動　内　容	参加者
４月 14 日(火)	親子で絵本をみたり人形劇をみたりする中で絵本の意図や読むときの注意、選び方、楽しみ方などについての話を聞く	12 組
10 月 9 日(金)	子どもの歯の大切さを知り、実際に子供の歯磨きの指導を受ける	20 組

④　静岡県「子育ては尊い仕事」具現化推進事業

目的/子育てをしているお母さん達ならではの意見を企業の製品開発などに役立ててもらう中で子育ては尊い仕事であることを感じてもらう。

月　日	企業名	内　　容	参加人数
12 月 18 日(金)	ｼﾞｬﾝﾎﾞｴﾝﾁｮｰ	「ママさん時短便利グッズ講座」 汚れの取り方、質問に答える ―読み聞かせ＆ホットタイム内にて―	13 組

（５）地域連携

①　お便り配布

・子育て支援センター便りを自治会回覧・各施設等の情報コーナーへ配布した。また、活動のポスターなども掲示したり、市の保健師さんを通じ活動のチラシを配布してもらった。

・プレママ＆パパサロンに出かけて行き支援センターを知ってもらうＰＲ活動をした。

②　職員研修参加

・子育て支援センター全国セミナー参加

・子育てマイスター中級者研修会参加

・子育てマイスターフォローアップ研修会参加

８ 介護保険事業

介護保険事業は、昨年度策定した「菊川市社会福祉協議会介護保険事業等実施（再建）計画」に基づき、人材確保や介護職員の待遇改善、職員の効率的な配置や業務の兼務化にも取り組み、引き続き安定した経営に努め、収入増となった。今後も「信頼される心のこもったあったかいサービス」の提供に努力していきたい。

Ⅰ　居宅介護支援事業

きくがわ居宅介護支援事業所（ケアプラン作成件数）前年度 2,410 件　(297 件)

（単位：件）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
介護	173	164	168	165	166	163	165	166	162	162	159	157	1,970
予防	30	29	29	28	26	25	26	26	27	28	30	30	334
計	203	193	197	193	192	188	191	192	189	190	189	187	2,304

Ⅱ　訪問介護事業

きくがわヘルパーステーション（月別稼動状況）

前年度　派遣回数 4,120 回　稼働時間 3,884 時間　利用者数 437 人

（単位：回、時間、人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
派遣回数	445	417	434	438	425	400	488	380	363	359	338	408	4,895
稼働時間	370	352	374	376	348	348	411	335	334	329	323	380	4,280
利用延数	42	43	43	44	46	44	45	42	41	42	41	41	514

Ⅲ　通所介護事業

(1)　中部デイサービスセンター〔通常規模〕　　(利用実績)

前年度　運営日数 293 日　利用延数 6,600 人　1 日平均 22.5 人

（単位：日、人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
運営日数	26	26	26	27	26	26	27	25	24	25	25	27	309
利用延数	621	659	668	693	709	688	692	645	639	643	645	707	8,009
１日平均	23.9	25.3	25.7	25.7	27.3	26.5	25.6	25.8	26.6	26.8	25.8	26.2	25.9

Ⅳ　訪問看護事業

(1)　きくがわ訪問看護ステーション　（月別稼動状況）

前年度　利用者数 833 人　利用件数 4,241 件　利用時間 3,262 時間

（単位：人、件、時間）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
利用者数	70	67	67	68	68	67	72	69	68	70	70	70	826
利用件数	398	361	394	382	364	371	424	367	332	331	248	389	4,461
利用時間	367	305	324	309	305	314	362	315	289	290	312	334	3,826

実習生受入状況

地域福祉推進と福祉に関わる人材育成を目的に、多様な機関から多くの実習生を受け入れている。

NO	期　間	機　　関	受入先
1	７/７	タップ㈱（１名）	ヘルパーステーション
2	８/27	タップ㈱（１名）	ヘルパーステーション
3	２/29	タップ㈱（１名）	ヘルパーステーション
4	３/８～３/24	静岡福祉大学	菊川市社会福祉協議会

9　障害者総合支援法事業

障害者総合支援法に基づく、居宅介護は徐々に回数等が増加し、収入増へつながったが、依然利用者も少ないため、今後も介護保険事業と一体化した体制で運営していくことで、在宅での暮らしを支援し、個別のニーズに対応していく。

Ⅰ　居宅介護等事業

社協きくがわ支援事業所

前年度　派遣回数 482 回　稼働時間 694 時間　延利用者数 113 人

（単位：回、時間、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	66	70	71	79	68	61	58	62	57	51	57	61	761
稼働時間	84.0	87.0	94.0	101.5	85.0	77.0	81.0	78.0	74.0	66.5	77.0	79.0	984
利用者数	10	11	12	11	10	8	9	8	9	8	9	9	114

Ⅱ　地域生活支援事業

(1)　訪問入浴事業　　前年度　派遣回数 49 回　延利用者数 12 人

（単位：回、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	4	4	5	4	4	5	4	4	4	3	4	4	49
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(2)　移動支援事業

前年度　派遣回数 70 回　稼動時間 257.5 時間　延利用者数 23 人

（単位：回、時間、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	5	6	6	6	2	4	4	4	4	6	6	7	60
稼動時間	12.5	23.0	23.0	19.0	11.0	20.5	20.0	20.0	22.0	21.0	20.0	28.0	240
利用者数	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15

10　保育園事業

平成27年度保育園年間事業報告

	みなみ保育園	ひがし保育園
月	主な行事	主な行事
4	入園・進級のつどい(4日 84名)	入園・進級のつどい(4日 92名)
	花まつり(8日32名)	花まつり(8日54名)　交通安全教室　(17日52名)
		ミニ運動会(24日94名)
5	子どもの日のお祝い(2日 86名)	子どもの日のお祝い(1日92名)遠足(14日97名)
	交通安全教室(14日 79名)	親子クッキング(23日 29名)
	ぎょう虫検査　(12日 84名)	ぎょう虫検査(12日 101名)
	内科検診(28日 84名)	内科検診 (21日95名)
6	歯科健診 (10日83名)	プール開き(5日 96名)　歯科検診 (2日98名)
	お父さんとおじいちゃんと一緒の日 (27日45名)	保育参観・講演(27日 71名)
	花火教室・地域交流 (8日75名)	花火教室 (30日93名)
7	七夕のつどい(7日 76名)	七夕まつり (7日95名)
	さなぶりの会 (17日85名)	お泊り保育(10,11日 20名)
	お泊り保育(24日 14名)	東小5年生プール交流 (14日20名)
8	プール自由参観(1～ 14日)	夏祭り (1日 90名)
		プール納め(28日　95名)
9	防災訓練 (6日76名)	県下一斉防災訓練(1日 95名)
	おじいちゃん・おばあちゃんと一緒の日 (5日83名)	祖父母参観(5日 74名)　交通安全教室 (10日98名)
	地域交流南地区敬老会 (13日２８名)	地域交流くすりん敬老会 (13日31名)
10	運動会 (3日 87名)	バス遠足(１日　56名)
	地域交流 (22日75名)	運動会 (24日　100名)　内科検診 (29日　95名)
11	合同遠足 (５日・１４名)	
	内科検診 (11日84名)	
	交通安全教室・地域交流(10日 83名)	合同遠足 (5日　20名)　七五三(13日 103名)
	防火教室(18日 88名)	
	七五三(13日86名)	地域交流・くすりん祭り参加 (8日　33名)
	地域交流(20日 40名)	防火教室 (30日　101名)
12	もみの木のつどい (5日86名)	クリスマス会(19日 103名)
	クリスマス会 (24日87名)	小・中・高生ボランティア受け入れ
	もちつき会 (25日87名)	
1	下駄の日(16日 80名)	伝承遊び・マラソン・もちつき会 (23日　60名)
2	食育絵画展 (5日78名)	節分(3日 102名)
	節分のつどい(6日87名)	交通安全教室(5日 103名)
		ミニ運動会(26日　88名)
3	ひな祭りのつどい・地域交流(3日 87名)	ひな祭り(3日 79名)
	修了のつどい(25日 87名)	修了のつどい(25日 102名)
	卒園のつどい(26日 32名)	卒園のつどい(26日 56名)

※職員研修

○[一般研修]

行政機関・県保連・県保育士会及びそれに関連した機関など園の資質向上に関係する研修会に参加。

○[園内研修]

年間研修テーマを決めて月１～２回研修を実施。

○[合同研修]

みなみ・ひがし両保育園の合同研修実施。(5/17 山崎保健師による衛生管理研修　)

平成27年度　　保育園入園児数

みなみ保育園

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4 月	3	17	10	25	14	14	83
5 月	4	18	10	25	14	14	85
6 月	6	18	10	24	14	14	86
7 月	7	18	10	24	14	14	87
8 月	7	17	11	24	14	14	87
9 月	7	17	11	24	14	14	87
10月	7	17	11	24	14	14	87
11月	9	17	11	23	14	14	88
12月	9	17	11	23	14	14	88
1 月	8	17	11	23	14	14	87
2 月	8	17	11	23	14	14	87
3 月	8	17	10	23	14	14	86
計	83	207	127	285	168	168	1,038

ひがし保育園

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4 月	4	18	21	20	13	21	97
5 月	4	18	21	20	14	21	98
6 月	5	18	21	22	14	21	101
7 月	5	18	20	22	14	21	100
8 月	7	18	20	22	14	21	102
9 月	8	17	20	22	14	21	102
10月	9	17	20	22	14	21	103
11月	10	17	21	22	14	21	105
12月	10	17	21	22	14	21	105
1 月	10	17	20	22	14	21	104
2 月	11	17	20	22	14	21	105
3 月	12	17	20	22	14	21	106
計	95	209	245	260	167	252	1,228